

長野地域連携中枢都市圏 達成状況報告書 2022(令和4)年度



中長期的な将来の目標人口

	項目	基準値	実績値				
		2015 (H27国調)	2021 (R3)	2022 (R4)	2023 (R5)	2024 (R6)	2024 (R7)
	長野圏域内総人口(人) (長野県毎月人口異動調査結果報告)	543,424	528,510	524,483			
	(目標値に向けた参考値)	543,424	527,242	524,545	521,848	519,151	516,454

第二期 長野地域スクラムビジョン <基本目標>

分野	項目	基準値	実績値				
		時点	時点				
			2021 (R3)	2022 (R4)	2023 (R5)	2024 (R6)	2024 (R7)
圏域全 体の経 済成長	年間有効求人倍率(倍) (長野県及び全国との比較指数) ・長野県との比較=圏域/長野県 ・全国との比較=圏域/全国	1.60 長野県との比較 1.17 全国との比較 1.09	1.45 0.97 1.17	1.42 0.94 1.07			
		2015年10月 ~ 2020年9月の平均	2021年10月 ~ 2022年9月	2022年10月 ~ 2023年9月			
	個人市町村民税【就労所得分】 当初総所得金額(千円) (長野県における割合)(%)	671,476,713 27	685,999,799 27	704,705,651 27			
		2019年度	2021年度	2022年度			
	連携中枢都市の一人当たり総生産(万円)	417 2016年	433 2019年	418 2020年			
	観光消費額(百万円)	66,814 2016年 ~ 2019年の平均	33,981 2021年	73,301 2022年			
	高次の 都市機 能の集 積・強 化	JR長野駅乗車数(千人)	7,538 2016年度 ~ 2019年度の平均	5,449 2021年度	6,499 2022年度		
圏域内インターチェンジ 乗降 車数(千台)		20,285 2016年度 ~ 2019年度の平均	18,001 2021年度	19,666 2022年度			
圏域の若年世代(20歳から39歳) の総人口に対する割合		17.8% 2016年 ~ 2020年の平均	16.7% 2021年	16.4% 2022年			
生活関 連機能 サービ スの向 上	人口社会動態(人) (転入者数-転出者数)	▲263 2015年 ~ 2019年の平均	▲283 2021年	25 2022年			
	※従前地又は転出先不明を含む						

目標値 2040 (R23)	考察	(参考) 第一期スクラムビジョン 実績値					
		2015 (H27)	2016 (H28)	2017 (H29)	2018 (H30)	2019 (R1)	2020 (R2)
476,000人以上	前年と比較し、△4,027人(△0.8%)となり、人口減少が続いている。なお、参考値と比較すると△62人と、ほぼ同数となっている。	542,271	540,224	537,490	533,862	529,382	527,272
476,000							

目標値	考察	(参考) 第一期スクラムビジョン 実績値					
		時点					
		2015 (H27)	2016 (H28)	2017 (H29)	2018 (H30)	2019 (R1)	2020 (R2)
基準値より上昇	連携中枢都市形成後、平成30年度までは毎年上昇していたが、令和元年以降、新型コロナの影響で減少に転じた。昨年度からは、やや持ち直しており、今年度は昨年度と比較して0.03ポイントの減少となった。	1.44	1.62	1.72	1.81	1.42	1.31
		1.06	1.05	1.02	1.10	1.12	1.04
		1.09	1.10	1.08	1.12	1.08	1.19
		2015年10月 ～ 2016年9月	2016年10月 ～ 2017年9月	2017年10月 ～ 2018年9月	2018年10月 ～ 2019年9月	2019年10月 ～ 2020年9月	2020年10月 ～ 2021年9月
700,000,000	前年度と比較し、187億585万2千円の増となり、目標額を上回った。主な要因は、圏域全体の給与所得が前年比1.03倍(+197.2億円)となっている。一方、農業所得は、圏域全体で前年比0.85倍(△6.4億円)と下がっている。なお、総所得は、連携中枢都市圏形成後、年々上昇傾向にある。	—	634,966,423	645,552,156	654,713,184	671,476,713	670,162,849
		—	27	27	27	27	27
		—	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度
468	統計発表の関係で2年前の数値となる。前年と比較し、15万円の減となった。特に宿泊・飲食サービス業で前年比△48.2%、運輸・郵便業で前年比△17.8%と大幅に落ち込んでおり、新型コロナによる影響と考える。	—	(362)	(401)	(417)	(421)	(426)
		—	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度
基準値より上昇	前年と比較し、393億2千万円(+115.7%)と大幅に増加した。新型コロナの収束による観光需要の回復に加え、善光寺御開帳の開催が大きく影響しており、善光寺では前年と比較して279億円の増(+194.3%)となった。	90,669	69,261	66,542	66,520	64,932	34,400
		2015年	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年度
8,291	前年度と比較し、105万人の増(+19.3%)となった。新型コロナの収束に加え、善光寺御開帳による増加と考えるが、コロナ発生前の700万人台の利用までは回復していない。	7,726	7,536	7,533	7,615	7,467	5,049
第二期期間の平均		2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度
22,313	前年度と比較し、166万5千台の増(+9.2%)となった。新型コロナの収束に加え、善光寺御開帳による増加と考えるが、コロナ発生前の基準値と比較しても96.9%まで回復している。	20,166	20,195	20,336	20,423	20,187	16,887
第二期期間の平均		2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度
基準値より上昇	基準値と比較し△1.4ポイント、前年から0.3ポイント下がっており、若者の転出超過と少子高齢化が続いている。	(19.1%)	(18.6%)	(18.0%)	(17.7%)	(17.4%)	(17.2%)
		2015年	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年度
	平成29年以来的の社会増となった。新型コロナの影響で東京圏への転入超過数が縮小したもので、県外からの転入者は前年と比較し+1,078人(+14.8%)となった。特に飯綱町を除く市町村で外国人は転入超過となった。	▲121	▲322	44	▲498	▲420	▲56
		2015年	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年度

長野地域連携中枢都市圏 成果指標評価・検証<事業単位>

1 検証目的

連携事業ごとに成果指標(KPI)を設定し、毎年度、進捗状況を客観的に評価・検証することで、改善を図り、必要に応じてビジョンの改定を行う

2 進捗率

- 成果指標を「5年間の累計」としているもの及び現状維持(目標値=基準値)を目標とするもの

$$\text{進捗率} = (\text{実績値} / \text{目標値}) \times 100$$

- 上記以外

$$\text{進捗率} = (\text{実績値} - \text{基準値} / \text{目標値} - \text{基準値}) \times 100$$

3 進捗率における評価区分

事業ごとの成果指標(KPI)は、2025(令和7)年度の目標達成に向けて、「進捗率」を用いて3段階で評価しています。

評価	評価
◎	【達成】 進捗率100%以上のもの
○	【順調】 進捗率40%以上100%未満のもの
△	【要改善】 進捗率40%未満のもの
未	【未確定】 実績値が確定していないもの

4 評価結果

()内は、分野内の構成比を表す。

分野	合計	◎ 【達成】	○ 【順調】	△ 【要改善】	未 【未確定】
圏域全体の経済成長	14 指標 (100%)	2 指標 (14.3%)	6 指標 (42.9%)	6 指標 (42.9%)	0 指標 (0.0%)
高次の都市機能 の集積・強化	4 指標 (100%)	2 指標 (50.0%)	2 指標 (50.0%)	0 指標 (0.0%)	0 指標 (0.0%)
圏域全体の生活関連 機能サービスの向上	39 指標 (100%)	11 指標 (28.2%)	14 指標 (35.9%)	14 指標 (35.9%)	0 指標 (0.0%)
合計	57 指標 (100%)	15 指標 (26.3%)	22 指標 (38.6%)	20 指標 (35.1%)	0 指標 (0.0%)
参考(R3実績)	57 指標 (100%)	6 指標 (10.5%)	25 指標 (43.9%)	26 指標 (45.6%)	0 指標 (0.0%)

令和4年度 成果指標進捗状況一覧

事業名	成果指標(KPI)	単位	基準値	実績値					目標値	進捗率	進捗評価
			事業毎年度設定	2021 (R3)	2022 (R4)	2023 (R5)	2024 (R6)	2025 (R7)	2025 (R7)		
1 長野圏域経済成長推進事業	「長期戦略2040」に基づく連携事業数	事業	0	5	5				10	50.0%	○
2 大学等高等学校教育機関との連携活用事業	高等教育機関等と連携した産業振興に係る講座への受講者数【累計】	人	75	74	221				490	45.2%	○
3 起業・新規事業創出事業	本事業を契機とした起業家数【累計】	件	3	9	18				20	90.0%	○
4 起業家成長支援事業	支援事業者の数【累計】	人	1	4	16				10	160.0%	◎
5 合同プロモーション事業	合同プロモーションにおける売上金額【累計】	千円	1,500	0	0				9,000	0.0%	△
6 産業展示会事業	合同出展回数【累計】	回	0	0	0				8	0.0%	△
7 農業イベント開催事業	農業フェア来場者数【累計】	人	2,000	5,500	14,000				10,000	140.0%	◎
8 スマート農業推進事業	情報交換会等の開催数【累計】	回	0	1	2				5	40.0%	○
9 ジビエ振興事業	個体数調整や駆除のために捕獲したイノシシ及びニホンジカをジビエ活用個体として利用した割合	%	24.7	36.8	37.8				50	51.8%	○
10 ふるさと納税活用事業	共通返礼品等を通じた寄附件数【累計】	件	0	141	292				1,500	19.5%	△
11 広域観光連携事業	共同イベント来場者数【累計】	人	1,100	0	800				6,750	11.9%	△
12 企業誘致連携事業	事業所転入数（圏域内の誘致企業数及び助成金利用企業数）【累計】	社	3	6	10				18	55.6%	○
13 就職情報サイト「おしごとながの」活用等地域への就職支援事業	就職情報サイト「おしごとながの」新規会員登録者数【累計】	人	170	164	320				950	33.7%	△
14 バイオマス利活用推進事業	バイオマス資源の圏域での利活用連携事業数	事業	4	4	4				7	0.0%	△
15 農業の新たな担い手育成事業	農業研修センターでの受講者数【累計】	人	61	72	176				250	70.4%	○
16 産業を支える人材育成事業（再掲ア-b-2）	高等教育機関等と連携した産業振興に係る講座への受講者数【累計】	人	75	74	221				490	45.2%	○
17 社会課題解決に向けた高等教育機関との連携推進事業	公開講座等開催回数【累計】	回	0	0	8				5	160.0%	◎
18 スマートシティ調査・研究事業	実証実験実施数【累計】		0	0	5				3	166.7%	◎
19 病院群輪番制運営事業	病院群輪番制参加病院数	病院	7	7	7				7	100.0%	◎
20 保育の広域利用の拡大事業	病児・病後児施設登録者数（年度別）	人	473	527	524				600	40.2%	○
21 ファミリー・サポート・センター事業	依頼会員（利用者）範囲拡大市町村数	市町村	4	7	7				7	100.0%	◎
22 地域移行支援事業	支援実施率（支援実施数/相談件数）	%	9.2	4.6	27.8				10.0	2325.0%	◎

令和4年度 成果指標進捗状況一覧

事業名	成果指標(KPI)	単位	基準値	実績値					目標値	進捗率	進捗評価
			事業毎年度設定	2021 (R3)	2022 (R4)	2023 (R5)	2024 (R6)	2025 (R7)	2025 (R7)		
23 成年後見支援センター（中核機関）設置事業	成年後見支援センター相談件数	件	1,362	2,279	2,403				1,644	369.2%	◎
24 自殺対策連携事業	長野医療圏自殺死亡率（人口10万人あたりの自殺死亡数）	人	17.1	13.9	16.7				13.6以下	11.5%	△
25 青少年対策事業	子どもリーダー合同交流会・研修会の参加者数【累計】	人	15	0	0				100	0.0%	△
26 スクールカウンセラー等の共同活用事業	情報交換会開催数【累計】	回	2	1	1				10	10.0%	△
27 文化財保護における学芸員の相互支援事業	支援実施率（支援実施件数/支援依頼数）	%	100	100	100				100	100.0%	◎
28 文化芸術情報提供事業	各市町村有ホール年間利用者数	人	567,907	297,058	463,529				730,500	-64.2%	△
29 図書館資料貸出しの広域化事業	長野市立図書館の連携市町村住民登録者数及び連携市町村図書館における長野市民の登録者数の合計	人	5,951	6,135	7,072				6,546	188.5%	◎
30 特別支援教育の充実と外国籍等児童生徒日本語指導事業	研修会参加者数【累計】	人	10	8	14				15	93.4%	○
31 ホームタウン活性化事業	ホームタウンデーの開催数【累計】	回	2	7	11				20	55.0%	○
32 スポーツ拠点づくり推進事業	学校観戦による観戦者数【累計】	人	1,540	0	1,138				7,500	15.2%	△
33 地域密着型プロスポーツチーム応援バス事業	応援バス事業参加者数【累計】	人	0	80	474				1,000	47.4%	○
34 耕作放棄地等の資源作物（ソルガム）活用普及推進事業	ソルガム子実の流通量	t	11.5	13.4	11.2				24	-2.5%	△
35 アウェイリズム活用事業	観戦客に対するPR活動実施回数【累計】	回	1	0	0				5	0.0%	△
36 公共牧場利用促進事業	放牧頭数	頭	247	249	305				250	1933.4%	◎
37 災害対策のための相互協力事業	長野地域防災セミナー参加者数【累計】	人	140	190	401				750	53.5%	○
38 脱炭素化推進連携創出事業	再生可能エネルギー・省エネルギー設備等の導入推進に係る連携事業数	事業	1	2	4				3	150.0%	◎
39 圏域内の公共交通網構築事業	当該市町とのバス路線数	路線	3	3	3				3	100.0%	◎
40 公共交通利便性向上事業	KURURU年間利用件数	千件	4,397	3,557	3,690				4,397	84.0%	○
41 オープンデータ活用推進事業	オープンデータの活用に向けた研修会開催数【累計】	回	0	1	2				5	40.0%	○
42 地場産品直売所活用事業	スタンプラリー応募件数【累計】	件	551	660	1,394				2,500	55.8%	○
43 地産地消商談会開催事業	商談成立数【累計】	件	11	0	0				50	0.0%	△

令和4年度 成果指標進捗状況一覧

事業名	成果指標(KPI)	単位	基準値	実績値					目標値	進捗率	進捗評価
			事業毎年度設定	2021 (R3)	2022 (R4)	2023 (R5)	2024 (R6)	2025 (R7)	2025 (R7)		
44 移住・定住促進事業	圏域外での移住に関する合同相談会における移住相談件数【累計】	件	81	113	210				450	46.7%	○
45 農家民泊受入事業	市町村共同での受入校数【累計】	校	4	3	9				20	45.0%	○
46 結婚支援事業	移住婚活ツアー参加者数【累計】	人	21	30	60				200	30.0%	△
47 職員人材確保事業	社会人経験者枠の応募者【累計】	人	73	97	327				365	89.6%	○
48 ながの獅子舞フェスティバル事業	ながの獅子舞フェスティバル参加団体数【累計】	団体	81	28	62				400	15.5%	△
49 広域連携による多文化共生推進事業	受講者数【累計】	人	0	39	74				150	49.4%	○
50 ワークーション推進事業	ワークーションプログラム実施数【累計】	回	1	0	0				20	0.0%	△
51 広報活動連携事業	各自治体の広報媒体に掲載した他市町村の記事件数【累計】	件	2	2	5				10	50.0%	○
52 消費生活相談業務広域連携事業	連携市町村からの相談件数【累計】	件	77	59	130				350	37.2%	△
53 公共施設等マネジメントスキルアップ事業	研修満足度（アンケート）【平均】	%	80	100	94.5				80以上	118.2%	◎
54 合同職員研修実施事業	研修参加職員数【累計】	人	401	202	304				2,000	15.2%	△
55 技術職・専門職交流事業（保健師・看護師）	研修参加職員数【累計】	人	396	268	477				1,396	34.2%	△
56 保育士等情報交換研修等事業	研修参加職員数【累計】	人	1,992	3,722	5,418				10,000	54.2%	○
57 SDGs推進のための調査・研究事業	アンケートを実施している市町村のSDGsの認知度	%	28.4	62.8	79.7				70	123.4%	◎

(参考：令和5年度追加事業)

58 運動部活動の地域移行推進事業	総合型地域スポーツクラブの会員数	人	1,091	-	-				1,130		
-------------------	------------------	---	-------	---	---	--	--	--	-------	--	--

ア 「圏域全体の経済成長」に係る事業

a 産学金官民一体となった経済戦略の策定、国の成長戦略実施のための体制整備

事業名	1 長野圏域経済成長推進事業				SDGs				
事業概要	「長期戦略2040」等を切り口に圏域の一体性を図り、圏域の経済成長に向けた施策や具体的な事業構築に向け、研究を進める。								
関係市町村	全市町村								
事業効果	圏域における連携と情報交換により、圏域の資産の活用と効果的な事業・施策の立案が期待できる。								
役割分担	連携中枢都市：中心になって本事業の運営に当たる。 連携市町村：関係市町村と連携して本事業の運営に当たる。								
費用負担	連携中枢都市：連携市町村と協議の上、決定する。 連携市町村：長野市と協議の上、決定する。								
予算額 (千円)	2021(R3)年度	2022(R4)年度	2023(R5)年度	2024(R6)年度	2025(R7)年度				
	22,245	12,710	15,510						
特記事項	【R4】地方創生推進交付金(対象経費の1/2)								
成果指標(KPI)	単位	基準値	実績値					目標値	
			進捗率						
			進捗評価						
			2020(R2)年度	2021(R3)年度	2022(R4)年度	2023(R5)年度	2024(R6)年度	2025(R7)年度	2025(R7)年度
「長期戦略2040」に基づく連携事業数	事業	0		5	5				
				50.0%	50.0%				
				○	○				

【成果指標に関する分析と今後の事業方針】


年度	成果指標に関する分析	今後の事業方針
2022(R4)	長期戦略2040の進捗管理を行った。 【長期戦略2040に基づく連携事業】 起業・新規事業創出事業、起業家成長支援事業、スマート農業推進事業、スマートシティ調査・研究事業、ワーケーション推進事業	引き続き、長期戦略2040に基づくプロジェクトの事業化に向けた検討を行うとともに、圏域の経済成長に向けた施策や具体的な事業構築の研究を進める。

【2022(R4)年度の主な取組】

内容	須坂	千曲	坂城	小布施	高山	信濃	小川	飯綱
	○:事業参加市町村				数字等の記載:実績			-:実績なし
	○	○	○	○	○	○	○	○
■担当者会議(2/17) 「長期戦略2040」の進捗状況報告	参加	参加	参加	参加	参加	参加	参加	参加

ア「圏域全体の経済成長」に係る事業

b 産業クラスターの形成、イノベーション実現、新規創業促進、地域の中堅企業を核とした戦略産業の育成

事業名	2 大学等高等教育機関との連携活用事業				SDGs				
事業概要	各関係市町村が結んでいる大学等高等教育機関とのパートナーシップ協定等を活用し、産学官による産業振興を図る。								
関係市町村	長野市、須坂市、千曲市、坂城町、飯綱町								
事業効果	圏域全体の産官学の連携を深めることにより産業振興を図る。								
役割分担	連携中枢都市：連携市町村と協議の上、実施する。 連携市町村：関係市町村と連携し実施する。								
費用負担	連携中枢都市：長野市の役割分担に係る費用は、長野市が負担する。 連携市町村：連携市町村の役割分担に係る費用は、連携各市町村が負担する。								
予算額(千円)	2021(R3)年度	2022(R4)年度	2023(R5)年度	2024(R6)年度	2025(R7)年度				
	850	850	4,870						
特記事項									
成果指標(KPI)	単位	基準値	実績値					目標値	
			進捗率						
			進捗評価						
			2019(R1)年度	2021(R3)年度	2022(R4)年度	2023(R5)年度	2024(R6)年度	2025(R7)年度	2025(R7)年度
高等教育機関等と連携した産業振興に係る講座への受講者数(5年間の累計)	人	75		74	221				490
				15.2%	45.2%				
				△	○				

【成果指標に関する分析と今後の事業方針】


年度	成果指標に関する分析	今後の事業方針
2022(R4)	国立長野高専について、ハイブリット形式での講座が開講できたことにより、幅広い企業からの申し込みがあった。	引き続き、事業を実施していく。

【2022(R4)年度の主な取組】

内容	須坂	千曲	坂城	小布施	高山	信濃	小川	飯綱
	○:事業参加市町村 数字等の記載:実績 -:実績なし							
	○	○	○					○
■信州大学との共催講座(UFO長野共創塾全6回 6名) ・対象:企業の若手経営者、後継者、経営幹部、事業戦略担当等 ・内容:中小企業等経営力強化、経営革新、人材育成等								
■国立長野高専との共催講座(4講座延べ10日実施、累計141名が受講) ・マーケティングの基本と実践講座 ・新商品、新技術開発の進め方講座 ・機械製図、基礎編 ・品質工学実践講座								

ア 「圏域全体の経済成長」に係る事業

b 産業クラスターの形成、イノベーション実現、新規創業促進、地域の中堅企業を核とした戦略産業の育成

事業名	3 起業・新規事業創出事業			長期戦略2040		SDGs			
事業概要	・ 起業や新規事業創出に関心を持つ者の裾野拡大や仲間づくりのためのイベント等を実施する。 ・ 起業や新規事業創出につながる地域課題等(ニーズ)と技術等(シーズ)が出会う場づくりを実施する。								
関係市町村	全市町村								
事業効果	既存産業の裾野強化や、新規事業の創出が期待できる。								
役割分担	連携中枢都市：中心となって実施し、必要に応じて関係市町村と協議する。 連携市町村：関係市町村の役割に応じて実施する。								
費用負担	連携中枢都市：原則として長野市が負担するが、必要に応じて連携市町村と協議する。 連携市町村：必要に応じて、長野市と協議の上、決定した費用を負担する。								
予算額(千円)	2021(R3)年度	2022(R4)年度	2023(R5)年度	2024(R6)年度	2025(R7)年度				
	20,400	28,260	28,260						
特記事項	「4 起業家成長支援事業」と一体的に推進するため、R4以降予算額は両事業とも同額								
成果指標(KPI)	単位	基準値	実績値					目標値	
			進捗率						
			進捗評価						
			2020(R2)年度	2021(R3)年度	2022(R4)年度	2023(R5)年度	2024(R6)年度	2025(R7)年度	2025(R7)年度
本事業を契機とした起業家数(5年間の累計)	件	3		9	18				
				45.0%	90.0%				
				○	○				

【成果指標に関する分析と今後の事業方針】


年度	成果指標に関する分析	今後の事業方針
2022(R4)	スタートアップ成長支援事業において順調に事業を進めることができた。	より効果的な手法を模索しながら、引き続き事業を実施していく。

【2022(R4)年度の主な取組】

内容	須坂	千曲	坂城	小布施	高山	信濃	小川	飯綱
	○:事業参加市町村 数字等の記載:実績 -:実績なし							
■ 起業や新規事業創出に関心を持つ者の裾野拡大や仲間づくりのためのイベント等の実施 ・ アイデアピッチ 計10回 ・ スタートアップセミナー 計10回	○	○	○	○	○	○	○	○
■ 事業構想から起業、成長までのワンストップ支援の実施 ・ ピッチ登壇63件のうち通過26件へのメンタリング支援等	-	-	-	○	-	-	-	-

ア 「圏域全体の経済成長」に係る事業

b 産業クラスターの形成、イノベーション実現、新規創業促進、地域の中堅企業を核とした戦略産業の育成

事業名	4 起業家成長支援事業				長期戦略2040		SDGs		
事業概要	起業家の様々な相談に適時対応できる窓口の設置や 起業家の成長を加速するための伴走支援を実施する。								
関係市町村	全市町村								
事業効果	起業家の加速度的成長が期待できる。								
役割分担	連携中枢都市：中心となって実施し、必要に応じて関係市町村と協議する。 連携市町村：関係市町村の役割に応じて実施する。								
費用負担	連携中枢都市：原則として長野市が負担するが、必要に応じて連携市町村と協議する。 連携市町村：必要に応じて、長野市と協議の上、決定した費用を負担する。								
予算額(千円)	2021(R3)年度	2022(R4)年度	2023(R5)年度	2024(R6)年度	2025(R7)年度				
	6,800	28,260	28,260						
特記事項	「3 起業・新規事業創出事業」と一体的に推進するため、R4以降予算額は両事業とも同額								
成果指標(KPI)	単位	基準値	実績値					目標値	
			進捗率						
			進捗評価						
			2020(R2)年度	2021(R3)年度	2022(R4)年度	2023(R5)年度	2024(R6)年度	2025(R7)年度	2025(R7)年度
支援事業者の数(5年間の累計)	人	1		4	16				
				40.0%	160.0%				10
				○	◎				

【成果指標に関する分析と今後の事業方針】


年度	成果指標に関する分析	今後の事業方針
2022(R4)	スタートアップ成長支援事業において順調に事業を進めることができた。	複数の起業家を同時に、効果的に支援できる体制の構築を目指しながら、事業を実施していく。

【2022(R4)年度の主な取組】

内容	須坂	千曲	坂城	小布施	高山	信濃	小川	飯綱
	○:事業参加市町村 数字等の記載:実績 -:実績なし							
■ 起業や新規事業創出に関心を持つ者の裾野拡大や仲間づくりのためのイベント等の実施 ・アイデアピッチ 計10回 ・スタートアップセミナー 計10回	○	○	○	○	○	○	○	○
■ 事業構想から起業、成長までのワンストップ支援の実施 ・ピッチ登壇63件のうち通過26件へのメンタリング支援等	-	-	-	○	-	-	-	-

ア「圏域全体の経済成長」に係る事業

c 地域資源を活用した地域経済の裾野拡大

事業名	5 合同プロモーション事業				SDGs				
事業概要	加工品・農産物等の販路拡大のため、各市町村で行っているプロモーション事業を合同開催できるよう検討する。								
関係市町村	長野市、須坂市、千曲市、坂城町、小布施町、高山村、信濃町、飯綱町								
事業効果	圏域内の地域資源をエリア全体でPRすることにより、信州ブランドとして価値が高まり、販路拡大に繋がる。								
役割分担	連携中枢都市：中心となって検討し、関係機関との連絡調整を図る。 連携市町村：関係市町村と検討し、地域内の関係機関との連絡調整を図る。								
費用負担	連携中枢都市：連携市町村と協議の上、決定する。 連携市町村：長野市と協議の上、決定する。								
予算額 (千円)	2021(R3)年度	2022(R4)年度	2023(R5)年度	2024(R6)年度	2025(R7)年度				
	1,261	1,025	1,059						
特記事項									
成果指標(KPI)	単位	基準値	実績値					目標値	
			進捗率						
			進捗評価						
			2019(R1)年度	2021(R3)年度	2022(R4)年度	2023(R5)年度	2024(R6)年度	2025(R7)年度	2025(R7)年度
合同プロモーションにおける売上金額 (5年間の累計)	千円	1,500		0	0				
				0.0%	0.0%				
				△	△				
								9,000	

【成果指標に関する分析と今後の事業方針】


年度	成果指標に関する分析	今後の事業方針
2022(R4)	令和4年度は新型コロナウイルス感染症の影響で事業は中止	参画自治体との調整を図りながら圏域内外での地場産品、地域の魅力発信プロモーションを実施していく。

【2022(R4)年度の主な取組】

内容	須坂	千曲	坂城	小布施	高山	信濃	小川	飯綱
	○:事業参加市町村 数字等の記載:実績 -:実績なし							
	○	○	○	○	○	○		○
■新型コロナウイルスの感染状況を鑑み、中止	-	-	-	-	-	-		-

ア 「圏域全体の経済成長」に係る事業

c 地域資源を活用した地域経済の裾野拡大

事業名	6 産業展示会事業				SDGs				
事業概要	首都圏等で開催される産業展示会への合同出展について方法を含めた検討を行う。								
関係市町村	長野市、須坂市、千曲市、坂城町、小布施町、高山村、信濃町、飯綱町								
事業効果	圏域内の企業等を圏域全体でPRすることにより、圏域全体での販路拡大・経済活性化につながる。								
役割分担	連携中枢都市：中心となって実施し、必要に応じて関係市町村と協議する。 連携市町村：関係市町村と検討する。また、地域内の関係機関との連絡調整を図る。								
費用負担	連携中枢都市：連携市町村と協議の上、決定する。 連携市町村：長野市と協議の上、決定する。								
予算額 (千円)	2021(R3)年度	2022(R4)年度	2023(R5)年度	2024(R6)年度	2025(R7)年度				
	5,211	5,834	2,420						
特記事項									
成果指標(KPI)	単位	基準値	実績値					目標値	
			進捗率						
			進捗評価						
			2020(R2)年度	2021(R3)年度	2022(R4)年度	2023(R5)年度	2024(R6)年度	2025(R7)年度	2025(R7)年度
合同出展回数(5年間の累計)	回	0		0	0				8
				0.0%	0.0%				
				△	△				

【成果指標に関する分析と今後の事業方針】

年度	成果指標に関する分析	今後の事業方針
2022(R4)	産業展示会の共同出展について、担当者会議で情報共有を行った。	共同出展の在り方について引き続き検討を行い、実現に向けて事業を進めていく。

【2022(R4)年度の主な取組】

内容	須坂	千曲	坂城	小布施	高山	信濃	小川	飯綱
	○:事業参加市町村 数字等の記載:実績 -:実績なし							
	○	○	○	○	○	○		○
■担当者会議(5/18)にて、産業展示会出展(JAPAN IT WEEK2022、FOODEXJAPAN2023)の情報共有を行った。	参加	参加	参加	参加	参加			参加

ア「圏域全体の経済成長」に係る事業

c 地域資源を活用した地域経済の裾野拡大

事業名	7 農業イベント開催事業				SDGs					
事業概要	長野市農業フェアにおいて、圏域内農畜産物及び地域特産食(そば、おやき等)の販売・PR活動を行い、販売促進を図る。									
関係市町村	長野市、須坂市、千曲市、坂城町、信濃町、飯綱町									
事業効果	圏域内の農畜産物及び地域特産食の知名度向上及び販売・消費拡大が図られる。									
役割分担	連携中枢都市：中心となって実施する。 連携市町村：長野市及びJA等関係機関と連携し、本事業の実施に協力する。									
費用負担	連携中枢都市：長野市の役割分担に係る費用は、長野市が負担する。 連携市町村：連携市町村の役割分担に係る費用は、連携各市町村が負担する。									
予算額(千円)	2021(R3)年度	2022(R4)年度	2023(R5)年度	2024(R6)年度	2025(R7)年度					
	2,120	2,120	2,170							
特記事項										
成果指標(KPI)	単位	基準値	実績値					目標値		
			進捗率							
			進捗評価							
			2020(R2)年度	2021(R3)年度	2022(R4)年度	2023(R5)年度	2024(R6)年度	2025(R7)年度	2025(R7)年度	
農業フェア来場者数(5年間の累計)	人	2,000		5,500	14,000					10,000
				55.0%	140.0%					
				○	◎					

【成果指標に関する分析と今後の事業方針】

年度	成果指標に関する分析	今後の事業方針
2022(R4)	参加市町の団体も参加、特産品の販売を行うなどし、例年以上の来場者数を確保でき、目標達成に向け、順調に進捗している。	参加市町村の協力を得ながら来場者数の増加を図る。

【2022(R4)年度の主な取組】

内容	須坂	千曲	坂城	小布施	高山	信濃	小川	飯綱
	○:事業参加市町村 数字等の記載:実績 -:実績なし							
	○	○	○			○		○
■長野市農業フェアinビッグハットの開催 令和4年10月22日(土)に、「長野市農業フェアinビッグハット」を開催。長野市から24団体、須坂市から2団体、飯綱町から1団体が参加し、特産品のPR・販売を行った(来場者:約8,500人)。	2団体	-	-			-		1団体

ア「圏域全体の経済成長」に係る事業

c 地域資源を活用した地域経済の裾野拡大

事業名	8	スマート農業推進事業	長期戦略2040			SDGs			
事業概要	情報通信技術(ICT)やロボット技術等の最先端技術を活用した新たな農業(スマート農業)に関する情報共有、調査・研究及び実証実験を行う。								
関係市町村	長野市、須坂市、千曲市、坂城町、高山村、小川村、飯綱町								
事業効果	圏域内市町村が連携したスマート農業の推進により、圏域内地場特産品の高付加価値化及び持続可能な生産体制の確立を図ることで、農業生産額の拡大及び農業の担い手不足の解消が期待でき、地域経済の発展に繋がる。								
役割分担	連携中枢都市:連携市町村と協議の上、実施する。 連携市町村 :長野市と協議の上、実施する。								
費用負担	連携中枢都市:連携市町村と協議の上、決定する。 連携市町村 :長野市と協議の上、決定する。								
予算額(千円)	2021(R3)年度	2022(R4)年度	2023(R5)年度	2024(R6)年度	2025(R7)年度				
	14,954	16,114	16,220						
特記事項									
成果指標(KPI)	単位	基準値	実績値					目標値	
			進捗率						
			進捗評価						
			2020(R2)年度	2021(R3)年度	2022(R4)年度	2023(R5)年度	2024(R6)年度	2025(R7)年度	2025(R7)年度
情報交換会等の開催数(5年間の累計)	回	0		1	2				
				20.0%	40.0%				5
				○	○				

【成果指標に関する分析と今後の事業方針】


年度	成果指標に関する分析	今後の事業方針
2022(R4)	昨年は新型コロナウイルス感染防止のため書面で開催した。今年は1月30日に担当者会議を開催して情報共有や意見交換を行った。事業は順調に進捗している。	参集による情報交換会だけでなく、開催方法を工夫しながら参加市町村との情報交換会を開催し、スマート農業推進を図る。

【2022(R4)年度の主な取組】

内容	須坂	千曲	坂城	小布施	高山	信濃	小川	飯綱
	○:事業参加市町村 数字等の記載:実績 -:実績なし							
	○	○	○		○		○	○
■担当者会議の開催 令和5年1月30日に参加市町村の担当者を参集し担当者会議を開催した。	1	1	1		1		1	1
■長野市の導入支援 ・機器等購入支援事業(6件)ロボット草刈機3件、農業用ドローン2件、直進アシスト付田植機1件 ・技術取得(1件)								

ア「圏域全体の経済成長」に係る事業

c 地域資源を活用した地域経済の裾野拡大

事業名	9	ジビエ振興事業	SDGs		
事業概要	農業被害の軽減及び地域活性化のため、農林水産省が選定した県内唯一の「ジビエ利用モデル地区」として、捕獲から搬送・処理加工・販売がしっかりつながったジビエ活用による「ながの版ジビエ振興プラットフォーム」の構築に向けて、圏域内での連携を進める。				
関係市町村	全市町村				
事業効果	野生鳥獣による農業被害の軽減とジビエを活用した地域振興を同時に実現することにより、地域経済の好循環に繋がる。				
役割分担	連携中枢都市：中心として実施し、必要に応じて連携市町村と協議の上、決定する。 連携市町村：長野市と協議の上、決定する。				
費用負担	連携中枢都市：連携市町村と協議の上、決定する。 連携市町村：長野市と協議の上、決定する。				
予算額(千円)	2021(R3)年度	2022(R4)年度	2023(R5)年度	2024(R6)年度	2025(R7)年度
	0	0	0		
特記事項					

成果指標(KPI)	単位	基準値	実績値					目標値		
			進捗率							
			進捗評価							
			2019(R1)年度	2021(R3)年度	2022(R4)年度	2023(R5)年度	2024(R6)年度	2025(R7)年度	2025(R7)年度	
個体数調整や駆除のために捕獲したイノシシ及びニホンジカをジビエ活用個体として利用した割合(ジビエ活用個体利用率)	%	24.7		36.8	37.8					50
				47.9%	51.8%					
				○	○					

【成果指標に関する分析と今後の事業方針】

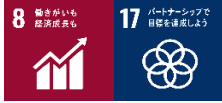
年度	成果指標に関する分析	今後の事業方針
2022(R4)	2022(R4)年度も、CSF(豚熱)感染の影響によりジビエ加工センターへのイノシシの受入を休止したため、ジビエ活用個体利用率が伸び悩んだ。	効果的なジビエ供給個体の収集体制や確保策について猟友会等と検討するとともに、国や県に対して、イノシシ受入再開に向けて要望を継続する。(CSF感染のPCR検査支援等を依頼しながら陰性の個体活用を可能にする等)

【2022(R4)年度の主な取組】

内容	須坂	千曲	坂城	小布施	高山	信濃	小川	飯綱
	○:事業参加市町村 数字等の記載:実績 -:実績なし							
	○	○	○	○	○	○	○	○
■アンケート調査の実施 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、担当者会議を開催せず、野生鳥獣対策と野生獣肉のジビエ活用に関するアンケートを2月13日に実施	○	○	○	○	○	○	○	○
■圏域内のジビエ対象鳥獣 処理数/捕獲数 ・イノシシ 11/1,043頭(うち長野市 0/707) ・ニホンジカ 907/2,094頭(うち長野市 827/1,480)								

ア 「圏域全体の経済成長」に係る事業

ｃ 地域資源を活用した地域経済の裾野拡大

事業名	10	ふるさと納税活用事業			SDGs				
事業概要	圏域内の地場産品を組み合わせた共通返礼品等を検討する。								
関係市町村	全市町村								
事業効果	共通返礼品等を活用することで各自治体の知名度向上と生産者の販路拡大を図り、地域経済の裾野を拡大するとともに圏域全体の関係人口の創出に繋がる。								
役割分担	連携中枢都市: 連携市町村と協議の上、実施する 連携市町村 : 長野市と協議の上、実施する。								
費用負担	連携中枢都市: 連携市町村と協議の上、決定する。 連携市町村 : 長野市と協議の上、決定する。								
予算額 (千円)	2021(R3)年度	2022(R4)年度	2023(R5)年度	2024(R6)年度	2025(R7)年度				
	0	0	0						
特記事項									
成果指標(KPI)	単位	基準値	実績値					目標値	
			進捗率						
			進捗評価						
			2020(R2)年度	2021(R3)年度	2022(R4)年度	2023(R5)年度	2024(R6)年度	2025(R7)年度	2025(R7)年度
共通返礼品等を通じた寄附件数(5年間の累計)	件	0		141	292				
				9.4%	19.5%				
				△	△				

【成果指標に関する分析と今後の事業方針】


年度	成果指標に関する分析	今後の事業方針
2022(R4)	9市町村共通返礼品(野菜セット)を1月から12月まで出品した。寄附総件数は前年より増加したが、全体的に寄附件数が伸び悩んだ。	現在の共通返礼品を引き続き出品するとともに、通年で出品可能な共通返礼品を検討していく。

【2022(R4)年度の主な取組】

内容	須坂	千曲	坂城	小布施	高山	信濃	小川	飯綱
	○: 事業参加市町村			数字等の記載: 実績			-: 実績なし	
	○	○	○	○	○	○	○	○
■ 共通返礼品(野菜セット)の出品(1月~12月) 総寄附件数: 151件(長野市40件、須坂市37件、千曲市11件、坂城町2件、小布施町32件、高山村17件、信濃町12件、小川村0件、飯綱町0件)	37件	11件	2件	32件	17件	12件	0件	0件

ア「圏域全体の経済成長」に係る事業

d 戦略的な観光施策

事業名	11	広域観光連携事業		SDGs					
事業概要	圏域全体の魅力を向上させるため、「自然」「文化」「史跡」など、存在する観光素材の充実を図るとともに、圏域内市町村のイベント開催時等、長野駅観光情報センター内等に関係市町村の臨時観光案内所を設置するなど、連携して観光PR、情報発信を行っていく。								
関係市町村	全市町村								
事業効果	連携した情報発信により広域観光周遊に結びつけ、交流人口の増加及び滞在時間の延長に繋げる。								
役割分担	連携中枢都市：中心となって関係機関及び関係市町村と協議により実施する。 連携市町村：長野市と協力して本事業の推進に協力する。								
費用負担	連携中枢都市：長野市の役割分担に係る費用は、長野市が負担する。 連携市町村：連携市町村の役割分担に係る費用は、連携各市町村が負担する。								
予算額(千円)	2021(R3)年度	2022(R4)年度	2023(R5)年度	2024(R6)年度	2025(R7)年度				
	18,263	18,605	25,848						
特記事項									
成果指標(KPI)	単位	基準値	実績値					目標値	
			進捗率						
			進捗評価						
			2018(H30)年度	2021(R3)年度	2022(R4)年度	2023(R5)年度	2024(R6)年度	2025(R7)年度	2025(R7)年度
共同イベント来場者数(5年間の累計)	人	1,100		0	800				6,750
				0.0%	11.9%				
				△	△				

【成果指標に関する分析と今後の事業方針】


年度	成果指標に関する分析	今後の事業方針
2022(R4)	金沢市における合同観光キャンペーンを実施し、長野市、須坂市、坂城町、千曲市、小川村の5市町村が参加した。5市町村で連携したPRや、各市町村による趣向を凝らした観光PRを実施したが、コロナ禍であることも影響し目標値には達しなかった。	新型コロナウイルスの感染状況を考慮しつつ、金沢市での合同観光キャンペーンを開催するなど、今後も北陸新幹線沿線都市における観光PRを継続していく。また、キャンペーン内容の魅力向上、SNS等を活用した効果的な情報発信などにより、来場者数の増加を目指す。

【2022(R4)年度の主な取組】

内容	須坂	千曲	坂城	小布施	高山	信濃	小川	飯綱
	○:事業参加市町村 数字等の記載:実績 -:実績なし							
	○	○	○	○	○	○	○	○
■近江町市場(石川県金沢市)にて合同観光キャンペーン「おいでよ信州キャンペーン」を実施した(9/17)。	○	○	○	-	-	-	○	-

ア「圏域全体の経済成長」に係る事業

e その他、圏域全体の経済成長のけん引に係る施策

事業名	12	企業誘致連携事業				SDGs			
事業概要	圏域内の事業者の立地動向の情報交換や、首都圏に派遣されている関係市町村の企業誘致推進員等の連携などにより、企業誘致の促進を図る。								
関係市町村	全市町村								
事業効果	情報等の共有により、圏域内での受入可能性を高めることができ、企業誘致件数の増加につながる。								
役割分担	連携中枢都市:連携市町村と協議の上、実施する。 連携市町村 :関係市町村の役割に応じて実施する。								
費用負担	連携中枢都市:原則として長野市が負担するが、必要に応じて連携市町村と協議する。 連携市町村 :必要に応じて、長野市と協議の上、決定した費用を負担する。								
予算額(千円)	2021(R3)年度	2022(R4)年度	2023(R5)年度	2024(R6)年度	2025(R7)年度				
	1,136	11,666	16,586						
特記事項									
成果指標(KPI)	単位	基準値	実績値					目標値	
			進捗率						
			進捗評価						
			2019(R1)年度	2021(R3)年度	2022(R4)年度	2023(R5)年度	2024(R6)年度	2025(R7)年度	2025(R7)年度
事業所転入数(圏域内の誘致企業数及び助成金利用企業数)(5年間の累計)	社	3		6	10				18
				33.4%	55.6%				
				○	○				

【成果指標に関する分析と今後の事業方針】


年度	成果指標に関する分析	今後の事業方針
2022(R4)	都市部企業の地方進出への関心の高まりを受け、過年度実績を超える誘致実績となった。	引き続き各市町村で連携しながら企業誘致を推進する。

【2022(R4)年度の主な取組】

内容	須坂	千曲	坂城	小布施	高山	信濃	小川	飯綱
	○:事業参加市町村 数字等の記載:実績 -:実績なし							
	○	○	○	○	○	○	○	○
■県と市の東京事務所の連携について調整を開始	○	○	○	○	○	○	○	○
■必要に応じ、工場用地や空き物件等の情報共有を行う	○	○	○	○	○	○	○	○
■誘致実績 4社(すべて長野市内) ・先端技術を利用した業務効率化ソリューション企画など ・制御ソフトウェアエンジニアリングサービスなど ・コンシューマ開発、スマートフォンアプリ開発など ・IT起業家フリーランスと成長企業マッチング支援など								

ア「圏域全体の経済成長」に係る事業

e その他、圏域全体の経済成長のけん引に係る施策

事業名	13	就職情報サイト「おしごとながの」活用等地域への就職支援事業	SDGs							
事業概要	長野地域連携中枢都市圏の市町村や商工団体等で構成される長野地域若者就職促進協議会が運営している就職情報サイト「おしごとながの」による情報発信を充実させるとともに、主に東京圏で就職促進イベントを開催することなどを通じて地域への就職支援強化を図る。なお、「おしごとながの」に関する広報活動は同協議会の全構成団体で行うが、企業の登録審査や情報公開等の管理運営は、関係市町村が実施する。									
関係市町村	全市町村									
事業効果	企業の採用活動・求職者の就職活動、双方の利便性向上が図られる。									
役割分担	連携中枢都市：長野市の役割分担について実施する。 連携市町村：連携市町村の役割分担について実施する。									
費用負担	連携中枢都市：長野市の役割分担に係る費用は、長野市が負担する。 連携市町村：連携市町村の役割分担に係る費用は、連携各市町村が負担する。									
予算額 (千円)	2021(R3)年度	2022(R4)年度	2023(R5)年度	2024(R6)年度	2025(R7)年度					
	22,400	11,274	11,218							
特記事項										
成果指標(KPI)	単位	基準値	実績値					目標値		
			進捗率							
			進捗評価							
			2019(R1)年度	2021(R3)年度	2022(R4)年度	2023(R5)年度	2024(R6)年度	2025(R7)年度	2025(R7)年度	
就職情報サイト「おしごとながの」新規会員登録者数(5年間の累計)	人	170		164	320					950
				17.3%	33.7%					
				△	△					

【成果指標に関する分析と今後の事業方針】

年度	成果指標に関する分析	今後の事業方針
2022(R4)	イベント参加者等へのリーフレット配布や、広報誌・市政番組等で周知により、新規会員登録につながった。	システム改修による利用者の利便性の向上を図りながら、引き続き事業を実施していく。

【2022(R4)年度の主な取組】

内容	須坂	千曲	坂城	小布施	高山	信濃	小川	飯綱
	○：事業参加市町村 数字等の記載：実績 -：実績なし							
■サイト登録企業数 おしごとながの登録企業数：390社	○	○	○	○	○	○	○	○
	24社	40社	9社	4社	4社	3社	5社	8社

内容	須坂	千曲	坂城	小布施	高山	信濃	小川	飯綱
	○：事業参加市町村			数字等の記載：実績			-：実績なし	
	○	○	○	○	○	○	○	○
①会議 ■令和4年度長野地域若者就職促進協議会通常総会 (4/13開催) ・令和3年度事業報告 ・令和3年度決算報告 ・令和4年度事業計画等	参加	参加	参加	参加	参加	参加	-	参加
②イベント ■長野県インターンシップ・業界研究フェア(7/16) @JR新宿ミライナタワー ※県主催事業に出展 参加企業：36社(うち連携市町村：2社) 参加者数：69名	-	-	1社	-	-	-	-	1社
■(企業向け)採用力向上セミナー基礎編(11/29) @信濃毎日新聞長野本社講堂 参加企業：23社(うち連携市町村：4社)	3社	1社	-	-	-	-	-	-
■(企業向け)採用力向上セミナー応用編(12/6) @信濃毎日新聞長野本社講堂 参加企業：17社(うち連携市町村：2社)	1社	1社	-	-	-	-	-	-
■長野県インターンシップフェア(長野会場) (12/29) @ホテル国際21 ※県主催事業に出展 参加企業：55社(うち連携市町村：5社) 参加者数：100名	1社	1社	3社	-	-	-	-	-
■ナガノのシゴト博(2/11) @JPタワー ホール&カンファレンス 参加企業：44社(うち連携市町村：6社) 参加者数：115名	1社	4社	-	-	-	1社	-	-

ア「圏域全体の経済成長」に係る事業

e その他、圏域全体の経済成長のけん引に係る施策

事業名	14 バイオマス利活用推進事業					SDGs		
事業概要	圏域内の豊富なバイオマス資源を活かすための調査研究を進めるとともに、燃料生産体制や需要先の整備など利活用を推進する。また、長野市が令和4年2月に認定されたバイオマス産業都市についても、認定の効果が圏域全体に波及するよう調査研究に努める。							
関係市町村	長野市、須坂市、坂城町、高山村、信濃町、小川村、飯綱町							
事業効果	バイオマス利活用の促進により、新産業創出による地域経済活性化、地球温暖化防止など効果が期待できる。長野市がバイオマス産業都市に認定されたことで、市内事業者の取組への国の支援が期待でき、波及効果により更にバイオマス利活用が促進される。							
役割分担	連携中枢都市：連携市町村と連絡・調整し、市単独あるいは連携してバイオマス利活用を推進する。 連携市町村：市町村毎あるいは連携してバイオマス利活用を推進する。 各市町村の取組情報を長野市に提供する。							
費用負担	連携中枢都市：長野市の役割分担に係る費用は、長野市が負担する。 連携市町村：連携市町村の役割分担に係る費用は、連携各市町村が負担する。							
予算額(千円)	2021(R3)年度	2022(R4)年度	2023(R5)年度	2024(R6)年度	2025(R7)年度			
	367	155	68					
特記事項								
成果指標(KPI)	490	○	実績値				目標値	
			進捗率					
			進捗評価					
			2019(R1)年度	2021(R3)年度	2022(R4)年度	2023(R5)年度	2024(R6)年度	2025(R7)年度
バイオマス資源の圏域での利活用連携事業数	事業	4		4	4			
				0.0%	0.0%			
				△	△			

【成果指標に関する分析と今後の事業方針】

年度	成果指標に関する分析	今後の事業方針
2022(R4)	複数のバイオマス利活用事業が展開されつつあるが、圏域としての新たなモデル事業の構築には至らず、目標未達となった。	今後の連携事業の方針としては、既存事業とともに、長野市で進めるバイオマス産業都市構想の事業化プロジェクトを圏域に展開・波及させていく。原料調達やバイオマス燃料の活用を圏域で連携する取組を広げていく。

【2022(R4)年度の主な取組】

内容	須坂	千曲	坂城	小布施	高山	信濃	小川	飯綱
	○：事業参加市町村 数字等の記載：実績 -：実績なし							
■担当者会議(6/8) 各市町村の取組について情報共有	○		○		○	○	○	○
■研修会(6/8) 講師を招いてバイオマスに関する講演会を実施	-		1人		-	-	-	-
■視察研修(12/13) 大田市サントリー工場・敷地内バイオマスボイラ視察を実施	2人		-		-	-	-	1人
■連携事業(4事業) ・木質バイオマス地域利用モデル(鬼無里モデル、小川モデルを拡大) ・いづなお山の発電所(圏域での原料調達) ・ながの環境エネルギーセンター(圏域での発電原料調達) ・下水処理での圏域連携								

イ「高次の都市機能の集積・強化」に係る事業

c 高等教育・研究開発の環境整備

事業名	15 農業の新たな担い手育成事業					SDGs			
事業概要	2017年4月に開設した農業研修センターを利用することなどにより、農業の新たな担い手として、多様な人材(定年帰農者、農業に関心のある市民・企業)を圏域全体で育成・支援することにより、農業の担い手不足の解消や耕作放棄地の削減を図る。								
関係市町村	長野市、須坂市、千曲市、坂城町、高山村、信濃町、飯綱町								
事業効果	圏域全体における地域農業の維持、耕作放棄地の解消等が図られる。								
役割分担	連携中枢都市: 中心となって実施する。 連携市町村 : 関係団体等への広報・周知等により、本事業の実施に協力する。								
費用負担	連携中枢都市: 原則として長野市が負担する。 連携市町村 : 長野市と協議し、必要に応じて事業実施に係る費用を負担する。								
予算額(千円)	2021(R3)年度	2022(R4)年度	2023(R5)年度	2024(R6)年度	2025(R7)年度				
	9,920	9,955	10,186						
特記事項									
成果指標(KPI)	単位	基準値	実績値					目標値	
			進捗率						
			進捗評価						
			2020(R2)年度	2021(R3)年度	2022(R4)年度	2023(R5)年度	2024(R6)年度	2025(R7)年度	2025(R7)年度
農業研修センターでの受講者数(5年間の累計)	人	61		72	176				250
				28.8%	70.4%				
				○	○				

【成果指標に関する分析と今後の事業方針】


年度	成果指標に関する分析	今後の事業方針
2022(R4)	圏域内からの参加者や前年度よりも講座数を増やしたことなどにより、受講者数は前年度を上回り、目標達成に向けて順調に進捗している。	参加市町村と連携しながら受講者を募集、講座の充実を図りながら、引き続き受講者を確保し、担い手育成を実施していく。

【2022(R4)年度の主な取組】

内容	須坂	千曲	坂城	小布施	高山	信濃	小川	飯綱
	○:事業参加市町村 数字等の記載:実績 -:実績なし							
	○	○	○		○	○		○
■長野市農業研修センターで、多様な人材(定年帰農者、農業に関心のある市民・企業)を対象に、栽培実習、営農研修などを実施するなど農業の担い手の育成・支援を行う。 ・須坂市、千曲市、坂城町から各1人が受講	1	1	1		-	-		-

イ「高次の都市機能の集積・強化」に係る事業

c 高等教育・研究開発の環境整備

事業名	16	産業を支える人材育成事業 (再掲 ア-b-2 大学等高等教育機関との連携活用事業)				SDGs			
事業概要	各関係市町村が結んでいる大学等高等教育機関とのパートナーシップ協定等を活用し、産学官による産業振興を図る。								
関係市町村	長野市、須坂市、千曲市、坂城町、飯綱町								
事業効果	圏域全体の産官学の連携を深めることにより産業振興を図る。								
役割分担	連携中枢都市：連携市町村と協議の上、実施する。 連携市町村：関係市町村と連携し実施する。								
費用負担	連携中枢都市：長野市の役割分担に係る費用は、長野市が負担する。 連携市町村：連携市町村の役割分担に係る費用は、連携各市町村が負担する。								
予算額 (千円)	2021(R3)年度	2022(R4)年度	2023(R5)年度	2024(R6)年度	2025(R7)年度				
	850	850	4,870						
特記事項									
成果指標 (KPI)	単位	基準値	実績値					目標値	
			進捗率						
			進捗評価						
			2019(R1)年度	2021(R3)年度	2022(R4)年度	2023(R5)年度	2024(R6)年度	2025(R7)年度	2025(R7)年度
高等教育機関等と連携した産業振興に係る講座への受講者数(5年間の累計)	人	75		74	221				490
				15.2%	45.2%				
				△	○				

【成果指標に関する分析と今後の事業方針】

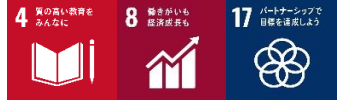
年度	成果指標に関する分析	今後の事業方針
2022(R4)	国立長野高専について、ハイブリット形式での講座が開講できたことにより、幅広い企業からの申し込みがあった。	引き続き、事業を実施していく。

【2022(R4)年度の主な取組】

内容	須坂	千曲	坂城	小布施	高山	信濃	小川	飯綱
	○：事業参加市町村 数字等の記載：実績 -：実績なし							
	○	○	○					○
■信州大学との共催講座(UFO長野共創塾全6回 6名) ・対象：企業の若手経営者、後継者、経営幹部、事業戦略担当等 ・内容：中小企業等経営力強化、経営革新、人材育成等								
■国立長野高専との共催講座 (4講座延べ10日実施、累計141名が受講) ・マーケティングの基本と実践講座 ・新商品、新技術開発の進め方講座 ・機械製図、基礎編 ・品質工学実践講座								

イ「高次の都市機能の集積・強化」に係る事業

c 高等教育・研究開発の環境整備

事業名	17 社会課題解決に向けた高等教育機関との連携推進事業					SDGs			
事業概要	高等教育機関と連携し、圏域の共通課題解決のための行政職員、企業、住民、学生等へ向けた公開講座を、圏域各地で開催する。								
関係市町村	長野市、須坂市、千曲市、坂城町、飯綱町								
事業効果	圏域の行政職員、企業、住民、学生等の地域課題解決のための意識が向上し、理解を深めることができる。また、圏域の関係者が一緒に共通の課題解決に取り組むことで、一体感が生まれ、地域の活性化につながる。								
役割分担	連携中枢都市：中心となって実施し、必要に応じて関係市町村と協議により決定する。 連携市町村：関係市町村の役割に応じて実施する。								
費用負担	連携中枢都市：原則として長野市が負担するが、必要に応じて連携市町村と協議する。 連携市町村：必要に応じて、長野市と協議の上、決定した費用を負担する。								
予算額(千円)	2021(R3)年度	2022(R4)年度	2023(R5)年度	2024(R6)年度	2025(R7)年度				
	0	0	0						
特記事項									
成果指標(KPI)	単位	基準値	実績値					目標値	
			進捗率						
			進捗評価						
			2020(R2)年度	2021(R3)年度	2022(R4)年度	2023(R5)年度	2024(R6)年度	2025(R7)年度	2025(R7)年度
公開講座等開催回数(5年間の累計)	回	0		0	8				5
				0.0%	160.0%				
				△	◎				

【成果指標に関する分析と今後の事業方針】


年度	成果指標に関する分析	今後の事業方針
2022(R4)	長野県立大学ソーシャルイノベーションセンター(CSI)主催の公開講座を関係市町村と共有することで、事業を進捗することができた。	引き続き長野県立大学と連携しながら、事業を実施していく。

【2022(R4)年度の主な取組】

内容	須坂	千曲	坂城	小布施	高山	信濃	小川	飯綱
	○：事業参加市町村 数字等の記載：実績 -：実績なし							
	○	○	○					○
長野県立大学ソーシャルイノベーション創出センター(CSI)主催公開講座(全8回 延べ16人参加) ・地域を元気にするファンド、公民連携の“はじめの一步”とは?、知っておきたい! VRと学び など	○	○		(○)				

イ「高次の都市機能の集積・強化」に係る事業

d その他、高次の都市機能の集積・強化に係る施策

事業名	18	スマートシティ調査・研究事業	長期戦略2040			SDGs				
事業概要	先端技術の利活用等により、分野横断的な地域課題を効率的に解決し、住民の生活の質の向上を実現するスマートシティの推進に向けた調査・研究を行う。									
関係市町村	長野市、須坂市、千曲市、坂城町、飯綱町									
事業効果	先端技術の活用を前提としたスマートシティを推進し、地域課題の解決と都市機能の効率化・強化を図ることで、住民の生活の質の向上とイノベーションの創出に繋がる。									
役割分担	連携中枢都市：中心となって実施し、必要に応じて関係市町村と協議により決定する。 連携市町村：関係市町村の役割に応じて実施する。									
費用負担	連携中枢都市：原則として長野市が負担するが、必要に応じて連携市町村と協議する。 連携市町村：必要に応じて、長野市と協議の上、決定した費用を負担する。									
予算額 (千円)	2021(R3)年度	2022(R4)年度	2023(R5)年度	2024(R6)年度	2025(R7)年度					
	24,298	72,239	135,183							
特記事項										
成果指標(KPI)	単位	基準値	実績値					目標値		
			進捗率							
			進捗評価							
			2020(R2)年度	2021(R3)年度	2022(R4)年度	2023(R5)年度	2024(R6)年度	2025(R7)年度	2025(R7)年度	
実証実験実施数(5年間の累計)	件	0		0	5					
				0.0%	166.7%					3
				△	◎					

【成果指標に関する分析と今後の事業方針】

年度	成果指標に関する分析	今後の事業方針
2022(R4)	NAGANOスマートシティコミッション(NASC)において、採択プロジェクト3件及びビジネスプランコンテスト受賞プラン2件の実証実施について、補助金交付(ビジコン特別賞を除く。)及び伴走支援を実施。計画を上回る実績値となった。 また、ワーキンググループを通して企業間のオープンイノベーションを促すとともに、地域課題解決に資する新規プロジェクトの立案を支援した。	ビジネスプランコンテストを含む実証プロジェクトに対する補助金等の交付・伴走支援を継続する。 ワーキンググループ活動、勉強会などを通じてビジネスプランのストーリー構築や次年度以降の新たなプロジェクト構築につながるような支援を行う。

【2022(R4)年度の主な取組】

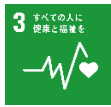
内容	須坂	千曲	坂城	小布施	高山	信濃	小川	飯綱
	○:事業参加市町村 数字等の記載:実績 -:実績なし							
■NASC実証プロジェクト ・R3採択プロジェクト3件の実証実施について、補助金交付及び伴走支援 ①長野市発サーキュラーフードプロジェクト ②衛星データ活用プロジェクト ③サーキュレーター型レストランプロジェクト	○	○	○					○

内容	須坂	千曲	坂城	小布施	高山	信濃	小川	飯綱
	○:事業参加市町村			数字等の記載:実績			-:実績なし	
	○	○	○					○
■NASCビジネスプランコンテスト ・R3受賞プラン5件のうち、大賞1件及び特別賞1件について、補助金交付及び伴走支援(補助金交付は大賞のみ) 大賞:必要なその日に土壤設計ができるプロダクトサービス“農Sight” 特別賞:長野から発信!未来のあなたを実現する栄養最適食 ・次年度の実施内容の検討								
■NASCワーキンググループ(全8回) ・会員企業等が13グループに分かれ新たなビジネスモデルを検討 ・外部講師によるビジネスモデル構築支援								
■NASCインターンシップメンバー制度(全10回) ・学生による地域課題解決のためのアイデア出し ・中条地区における合宿、住民インタビューなど								
■シーズ共有会(7/27) ・高等教育機関の技術シーズとNASC会員企業のニーズをつなぎ、産学連携、新規事業創出を目的として実施								

ウ「圏域全体の生活関連機能サービスの向上」に係る事業

A 生活機能の強化に係る政策分野

a 地域医療

事業名	19 病院群輪番制運営事業				SDGs				
事業概要	関係市町村と連携して病院群輪番制参加医療機関に支援を行い、長野医療圏における休日・夜間の重症救急患者の受入体制を確保する。				 				
関係市町村	全市町村								
事業効果	休日及び夜間における重症な救急患者を確実に受け入れ、安全安心な市民生活を実現する								
役割分担	連携中枢都市: 長野医療圏病院群輪番制検討会議の事務局 連携市町村: 長野医療圏病院群輪番制検討会議への参加								
費用負担	連携中枢都市: 人口割と患者数割にて負担金を算出する。 連携市町村: 人口割と患者数割にて負担金を算出する。								
予算額(千円)	2021(R3)年度	2022(R4)年度	2023(R5)年度	2024(R6)年度	2025(R7)年度				
	31,224	31,224	31,367						
特記事項									
成果指標(KPI)	単位	基準値	実績値					目標値	
			進捗率						
			進捗評価						
			2019(R1)年度	2021(R3)年度	2022(R4)年度	2023(R5)年度	2024(R6)年度	2025(R7)年度	2025(R7)年度
病院群輪番制参加病院数	病院	7		7	7				7
				100.0%	100.0%				
				◎	◎				

【成果指標に関する分析と今後の事業方針】

年度	成果指標に関する分析	今後の事業方針
2022(R4)	病院の協力により、病院群輪番制運営事業の7病院体制が維持されている。	長野医療圏の二次救急医療提供体制を堅持する必要があることから、病院群輪番制運営事業を継続する。


【2022(R4)年度の主な取組】

内容	須坂	千曲	坂城	小布施	高山	信濃	小川	飯綱
	○: 事業参加市町村 数字等の記載: 実績 - : 実績なし							
	○	○	○	○	○	○	○	○
■ 令和5年度の負担金予定額を関係市町村へ通知(9月)	通知	通知	通知	通知	通知	通知	通知	通知
■ 関係市町村に対し、令和4年度負担金を請求(1月) 納期限2月末	請求	請求	請求	請求	請求	請求	請求	請求
■ 年度末に病院群輪番制参加医療機関(7病院)に対し令和4年度補助金を交付	交付	交付	交付	交付	交付	交付	交付	交付

ウ 「圏域全体の生活関連機能サービスの向上」に係る事業

A 生活機能の強化に係る政策分野

c 福祉

事業名	20 保育の広域利用の拡大事業				SDGs				
事業概要	病児・病後児保育事業について、広域利用ができるようにするための調整等を行う。								
関係市町村	全市町村								
事業効果	多様な保育ニーズに応えることにより、子どもを産み育てやすい環境を圏域全体で構築できる。								
役割分担	連携中枢都市：圏域内の病児・病後児保育施設に関する情報の把握・提供・周知、市内病児・病後児保育施設との調整 連携市町村：圏域内の病児・病後児保育施設に関する情報の周知、市町村内病児・病後児保育施設との調整								
費用負担	連携中枢都市：原則として長野市が負担する。 連携市町村：必要に応じて協議の上、決定する								
予算額(千円)	2021(R3)年度	2022(R4)年度	2023(R5)年度	2024(R6)年度	2025(R7)年度				
	17,845	7,989	8,853						
特記事項	子ども・子育て支援交付金(国 1/3 県 1/3)								
成果指標(KPI)	単位	基準値	実績値					目標値	
			進捗率						
			進捗評価						
			2019(R1)年度	2021(R3)年度	2022(R4)年度	2023(R5)年度	2024(R6)年度	2025(R7)年度	2025(R7)年度
病児・病後児施設登録者数(年度別)	人	473		527	524				600
				42.6%	40.2%				
				○	○				

【成果指標に関する分析と今後の事業方針】

年度	成果指標に関する分析	今後の事業方針
2022(R4)	登録件数はほぼ横ばいで、新型コロナウイルス感染症の影響が落ち着きを見せる中、登録者数の増加には直接結びつかなかったと思われる。	いざという時に利用できる施設であるため、広域利用者を含めた利用登録者が増加するよう、利便性の向上を図るとともに、チラシの配布やホームページ・広報情報掲載などにより、事業の更なる周知に努めていく。

【2022(R4)年度の主な取組】



内容	須坂	千曲	坂城	小布施	高山	信濃	小川	飯綱
	○:事業参加市町村 数字等の記載:実績 -:実績なし							
	○	○	○	○	○	○	○	○
■病児保育事業担当者会議(3月) 【協議内容等】 ・病児保育事業の実施状況(利用状況)報告(上半期) ・新規開設予定の施設について ・その他	書面	書面	書面	書面	書面	書面	書面	書面

内容	須坂	千曲	坂城	小布施	高山	信濃	小川	飯綱
	○:事業参加市町村			数字等の記載:実績			-:実績なし	
	○	○	○	○	○	○	○	○
■令和4年度の病児保育事業の実施状況(利用状況) 延利用者数:1,111人(うち広域利用124人)								
・ゆりかご(長野市)延利用人数35人 (うち須坂市1人、千曲市1人)	1人	1人	-	-	-	-	-	-
・バオバブのおうち(長野市)延利用人数0人 (うち広域利用0人)	-	-	-	-	-	-	-	-
・あいあい(長野市)延利用人数354人 (うち須坂市11人、千曲市14人)	11人	14人	-	-	-	-	-	-
・さかた山風の子保育園(須坂市)延利用人数108人 (うち広域利用0人)	-	-	-	-	-	-	-	-
・やすらぎ病児保育園(須坂市)延利用人数591人 (うち長野市65人、小布施町20人、高山村10人)	-	-	-	20人	10人	-	-	-
・あぶりこっこ(千曲市)延利用人数19人 (うち広域利用0人)	-	-	-	-	-	-	-	-
・はぐくみ(飯綱町)延利用人数4人 (うち長野市2人)	-	-	-	-	-	-	-	-
■利用案内周知 ・各種健診の時の相談や保健師などが案内が必要と思われる家庭に対して「子育てガイドブック」を活用して周知								

ウ「圏域全体の生活関連機能サービスの向上」に係る事業

A 生活機能の強化に係る政策分野

c 福祉

事業名	21	ファミリー・サポート・センター事業				SDGs			
事業概要	各自治体が実施しているファミリー・サポート・センター事業の依頼会員登録について、連携中枢都市圏内在住者であれば登録・利用できるようにするための調整等を行う。				 				
関係市町村	長野市、須坂市、千曲市、高山村、信濃町、小川村、飯綱町								
事業効果	他市町村通勤者等が通勤先等で依頼会員の登録・利用ができるようになることで、利用者の利便性が向上するとともに、サービスの選択肢が多くなることで、多様なニーズの受け皿の確保やセーフティネットの拡大につながる。								
役割分担	連携中枢都市：依頼会員対象者の拡大に関する調整、他市町村の状況の情報把握及び提供 連携市町村：依頼会員対象者の拡大に関する調整、他市町村の状況の情報提供								
費用負担	連携中枢都市：費用負担が生じる場合は協議の上、決定する。 連携市町村：費用負担が生じる場合は協議の上、決定する。								
予算額(千円)	2021(R3)年度	2022(R4)年度	2023(R5)年度	2024(R6)年度	2025(R7)年度				
	8,620	8,731	8,738						
特記事項	子ども・子育て支援交付金：子育て援助活動支援事業(ファミリー・サポート・センター事業) 負担割合：国1/3・県1/3・市1/3								
成果指標(KPI)	単位	基準値	実績値					目標値	
			進捗率						
			進捗評価						
			2020(R2)年度	2021(R3)年度	2022(R4)年度	2023(R5)年度	2024(R6)年度	2025(R7)年度	2025(R7)年度
依頼会員(利用者)範囲拡大市町村数	市町村	4		7	7				7
				100.0%	100.0%				
				◎	◎				

【成果指標に関する分析と今後の事業方針】

年度	成果指標に関する分析	今後の事業方針
2022(R4)	未参加の自治体への参加呼びかけは継続していく。しかし、連携中枢都市圏内を活動できる提供会員の確保が課題となっている。	連携中枢都市圏内における事業の周知方法等を検討し、会員の増加を図るとともに、未参加の市町村に対し参加を呼び掛け継続をする。提供会員の高齢化、新規登録者の減少などが連携を進める中での共通した課題となってきている。



【2022(R4)年度の主な取組】

内容	須坂	千曲	坂城	小布施	高山	信濃	小川	飯綱
	○：事業参加市町村 数字等の記載：実績 -：実績なし							
■担当者会議(1月に書面実施) 新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から書面により実施 ・ファミサポ事業の状況(依頼会員1,291名、提供会員388名) ・他市町村在住依頼会員数及び利用状況 等 ・連携協定への参加について(小布施町・坂城町)	○	○			○	○	○	○
	書面	書面	(書面)	(書面)	書面	書面	書面	書面
■利用案内周知 ・ファミサポ依頼会員への利用案内周知(新規会員148名)								

ウ「圏域全体の生活関連機能サービスの向上」に係る事業

A 生活機能の強化に係る政策分野

c 福祉

事業名	22 地域移行支援事業					SDGs			
事業概要	(地域移行コーディネーターの共同設置) 精神科病院や施設へ長期入院又は入所している障害者の地域移行を支援する専任の相談員(地域移行コーディネーター)を圏域で共同設置する。 ※千曲市と坂城町は2市町で基幹相談支援センターを設置したため、オブザーバー(負担金なし)として参加する。					 			
関係市町村	長野市、須坂市、千曲市、坂城町、小布施町、高山村、信濃町、飯綱町								
事業効果	<ul style="list-style-type: none"> 長野市に住所がある障害者に限定されている地域移行の対象者を圏域に広げることができる。 精神科病院、入所施設に対してのアプローチや支援の仕組みが圏域として統一したものになる。 市町村、関係機関及び障害福祉事業所などの広域的な連携がスムーズになる。 								
役割分担	連携中枢都市: 社会福祉法人等へ業務委託することにより、専任の相談員を配置する。 連携市町村: 圏域会議等において連携及び意見交換等を実施し、地域移行の推進を図る。								
費用負担	連携中枢都市: 連携市町村と協議の上、実施する。 連携市町村: 長野市と協議の上、実施する。								
予算額(千円)	2021(R3)年度	2022(R4)年度	2023(R5)年度	2024(R6)年度	2025(R7)年度				
	5,363	5,363	5,362						
特記事項	地域生活支援事業(国1/2 県1/4)								
成果指標(KPI)	単位	基準値	実績値					目標値	
			進捗率						
			進捗評価						
			2019(R1)年度	2021(R3)年度	2022(R4)年度	2023(R5)年度	2024(R6)年度	2025(R7)年度	2025(R7)年度
支援実施率(支援実施数/相談件数)	%	9.2		4.6	27.8				10.0
				△	◎				

【成果指標に関する分析と今後の事業方針】

年度	成果指標に関する分析	今後の事業方針
2022(R4)	地域移行支援の相談を対応できる事業所が多かったこと、また病院等からグループホームへ入居する時、タイミング良く空き部屋があったことにより、相談に対し、地域移行支援を実施できたケースが増加した。	引き続き、精神科病院や施設へ長期入院又は長期入所している障害者の地域移行を支援する専任の相談員(地域移行コーディネーター)を長野圏域で共同設置する。


【2022(R4)年度の主な取組】

内容	須坂	千曲	坂城	小布施	高山	信濃	小川	飯綱
	○:事業参加市町村 数字等の記載:実績 -:実績なし							
■現年度相談支援実人数42人(うち連携外を含む長野市以外5人)	○	○	○	○	○	○		○
	2	-	-	-	-	1		-
■連携市町村への事業継続意向確認通知(11/1) ※担当者会議はコロナ禍により中止 ・千曲市と坂城町を除く市町村の負担金について、7月付人口割で承認(通知11/16)	通知	通知	通知	通知	通知	通知		通知

ウ「圏域全体の生活関連機能サービスの向上」に係る事業

A 生活機能の強化に係る政策分野

c 福祉

事業名	23 成年後見支援センター(中核機関)設置事業				SDGs				
事業概要	長野市社会福祉協議会に委託する成年後見支援センター(中核機関)を共同設置し、関係市町村における成年後見制度の利用促進に寄与する。				 				
関係市町村	長野市、信濃町、小川村、飯綱町								
事業効果	連携市町村が共同で利用することで、相談事例の集約と利用支援の水準を引き上げる効果が見込まれ、もって、成年後見制度の利用を促進する。								
役割分担	連携中枢都市: 成年後見支援センターを委託し、主体的に運営する。 連携市町村 : 成年後見支援センターの委託費用を一部負担し、運営に参加する。								
費用負担	連携中枢都市: 2022年度まで人口割を基準に負担金を算出、2023年度以降は利用実績を考慮し、連携市町村と協議のうえ負担割を見直す。 連携市町村 : 2022年度まで人口割を基準に負担金を算出、2023年度以降は利用実績を考慮し、長野市と協議のうえ負担割を見直す。								
予算額(千円)	2021(R3)年度	2022(R4)年度	2023(R5)年度	2024(R6)年度	2025(R7)年度				
	18,510	36,984	39,061						
特記事項	地域生活支援事業(国1/2 県1/4)								
成果指標(KPI)	単位	基準値	実績値					目標値	
			進捗率						
			進捗評価						
			2019(R1)年度	2021(R3)年度	2022(R4)年度	2023(R5)年度	2024(R6)年度	2025(R7)年度	2025(R7)年度
成年後見支援センター相談件数	件	1,362		2,279	2,403				1,644
				325.2%	369.2%				
				◎	◎				

【成果指標に関する分析と今後の事業方針】

年度	成果指標に関する分析	今後の事業方針
2022(R4)	令和2年度に引き続き各市町村で広報誌への掲載等の取り組みを実施しているため件数の増につながったものと思料される。	今後の実施状況を勘案し目標値を見直す。

【2022(R4)年度の主な取組】

内容	須坂	千曲	坂城	小布施	高山	信濃	小川	飯綱
	○: 事業参加市町村 数字等の記載: 実績 - : 実績なし							
■成年後見支援センター相談件数(R5.3末) 長野市 2,278件、信濃町 11件、小川村 25件、飯綱町 27件、その他 62件						○	○	○
						11	27	25

内容	須坂	千曲	坂城	小布施	高山	信濃	小川	飯綱
	○:事業参加市町村			数字等の記載:実績			-:実績なし	
						○	○	○
■成年後見制度利用促進事業担当者会議(R4.6.9開催) 長野市成年後見支援センター利用について、市民後見人養成研修について他協議						参加	参加	参加
■第1回長野地域成年後見支援ネットワーク協議会(R4.8.25 付け書面会議)各市町村の対応状況、長野市成年後見支援セ ンターの運営状況について協議						参加	参加	参加
■第2回長野地域成年後見支援ネットワーク協議会(R5.2.15 開催)各市町村の取組予定、長野市成年後見支援センターの運 営状況、成年後見制度利用支援事業について協議						参加	不参加	参加

ウ「圏域全体の生活関連機能サービスの向上」に係る事業

A 生活機能の強化に係る政策分野

c 福祉

事業名	24 自殺対策連携事業				SDGs			
事業概要	精神科医、弁護士、保健師、まいさぼ相談員等が一堂に会して、相談者の様々な悩みにワンストップで対応する「いのちと暮らしの総合相談会」を連携市町村間で合同開催し、全日程を圏域内に周知する。							
関係市町村	全市町村							
事業効果	圏域どこでも相談を受けられることは、住民の相談機会を増やし、自殺防止に有効である。また、市町村は、専門家の確保や費用等負担の軽減、職員の資質向上につながる。							
役割分担	連携中枢都市：①合同開催(飯綱町、信濃町、小川村)：中心となって相談会の企画、運営を行う。 ②その他市町村開催：相談会を周知する。 連携市町村：①合同開催：相談会の周知、当日の業務に従事する。 ②その他市町村開催：相談会の企画、運営を行う。							
費用負担	連携中枢都市：①合同開催：年度ごと協議の上、決定する。 ②その他市町村開催：なし 連携市町村：①合同開催：主たる経費となる医師・弁護士への謝礼等を年度ごと協議の上、決定する。 ②その他市町村開催：企画、運営する市町村で負担							
予算額(千円)	2021(R3)年度 442	2022(R4)年度 496	2023(R5)年度 566	2024(R6)年度	2025(R7)年度			
特記事項	地域自殺対策強化事業補助金(県)1/2							
成果指標(KPI)	単位	基準値	実績値					目標値
			進捗率					
			進捗評価					
			2020(R2)年度	2021(R3)年度	2022(R4)年度	2023(R5)年度	2024(R6)年度	2025(R7)年度
長野医療圏自殺死亡率(人口10万人あたりの自殺死亡数)	人	17.1	13.9	16.7				13.6人以下
			91.5%	11.5%				
			○	△				

【成果指標に関する分析と今後の事業方針】

年度	成果指標に関する分析	今後の事業方針
2022(R4)	複数分野の専門家や相談員が連携し、ワンストップで、複合的な課題の解決に向けて総合相談会を実施した。弁護士相談の需要や就職関係、人間関係等の相談も多くあった。	各連携市町村担当者との打ち合わせを踏まえ、継続して実施する。

【2022(R4)年度の主な取組】


内容	須坂	千曲	坂城	小布施	高山	信濃	小川	飯綱
	○：事業参加市町村 数字等の記載：実績 -：実績なし							
	○	○	○	○	○	○	○	○
■担当者会議(4月に書面により実施) 各地域の今年度の総合相談会の実施計画について共有した。	書面	書面	書面	書面	書面	書面	書面	書面

内容	須坂	千曲	坂城	小布施	高山	信濃	小川	飯綱
	○:事業参加市町村			数字等の記載:実績			-:実績なし	
■総合相談会の開催 ・須坂市会場: 9月1日(木)14:00~18:00 相談人数28人(長野市2、須坂市18、小布施町2、高山村4、 匿住所2) 相談件数40件 ・坂城町会場: 10月23日(日)12:30~16:30 相談人数17人(千曲市6、坂城町11) 相談件数19件 ・長野市会場: 9月11日(日)13:00~17:00 相談人数18人(長野市5、須坂市6、千曲市3、信濃町1、小川 村1、飯綱町2) 相談件数25件	○	○	○	○	○	○	○	○
	24人	9人	11人	2人	4人	1人	1人	2人

ウ「圏域全体の生活関連機能サービスの向上」に係る事業

A 生活機能の強化に係る政策分野

d 教育・文化・スポーツ

事業名	25	青少年対策事業			SDGs				
事業概要	地域の子ども会・育成会を活性化するため、広く圏域内での交流を行い、新たな子ども会リーダー研修の機会とするとともに、圏域内の子どもリーダーの育成を図る。								
関係市町村	長野市、千曲市、坂城町、高山村、信濃町、飯綱町								
事業効果	体験活動の場の提供、人的交流が促進される。								
役割分担	連携中枢都市：長野市が中心となり、連携する取組について連携市町村と協議し、試行可能な事業を行う。 連携市町村：実施可能な市町村が持ちまわりで事業を行う。								
費用負担	連携中枢都市：長野市の役割分担に係る費用は、長野市が負担する。 連携市町村：連携市町村の役割分担に係る費用は、連携各市町村が負担する。								
予算額(千円)	2021(R3)年度	2022(R4)年度	2023(R5)年度	2024(R6)年度	2025(R7)年度				
	0	0	0						
特記事項									
成果指標(KPI)	単位	基準値	実績値					目標値	
			進捗率						
			進捗評価						
			2020(R2)年度	2021(R3)年度	2022(R4)年度	2023(R5)年度	2024(R6)年度	2025(R7)年度	2025(R7)年度
子どもリーダー合同交流会・研修会の参加者数(5年間の累計)	人	15	0	0					100
			0.0%	0.0%					
			△	△					

【成果指標に関する分析と今後の事業方針】

年度	成果指標に関する分析	今後の事業方針
2022(R4)	合同交流会の開催は新型コロナウイルスの感染拡大により開催することができなかったが、連携市町村の担当者との会議を書面上で1回開催した。令和5年度の開催に向けて具体的な案を出し合った。	引き続き、連携市町村合同の担当者会議を実施するとともに、各市町村の情報の共有を推進し、事業参加への呼びかけを行っていく。 なお、現状として、連携市町村ではリーダーになる子どもの参加が少ないため、各市町村と連携し、本市主催の事業や研修会に参加できる機会を確保する。また、圏域市町村の子ども会リーダー同士の交流が図れる有効な方法を検討していく。


【2022(R4)年度の主な取組】

内容	須坂	千曲	坂城	小布施	高山	信濃	小川	飯綱
	○：事業参加市町村 数字等の記載：実績 -：実績なし							
		○	○		○	○		○
■担当者会議(書面開催) ・各市町村におけるリーダー活動事業に関する情報交換 ・各市町村から連携事業の提案 ・次年度の取組方針の共有、意見交換		参加	参加		参加	参加		参加

ウ「圏域全体の生活関連機能サービスの向上」に係る事業

A 生活機能の強化に係る政策分野

d 教育・文化・スポーツ

事業名	26	スクールカウンセラー等の共同活用事業				SDGs			
事業概要	スクールカウンセラーをスーパーバイザーとした事例検討会等を開催し、教育相談関係者の資質の向上と参加市町村間の情報共有を行うとともに、共同活用について調査・研究を行う。								
関係市町村	長野市、須坂市、坂城町、高山村、信濃町、小川村、飯綱町								
事業効果	圏域内において、効率的で充実したサービス提供が可能となる。								
役割分担	連携中枢都市：事例検討会等を主催。国・県の不登校対策の動向に注視し、継続して協議を行う。 連携市町村：国・県の不登校対策の動向に注視し、継続して協議を行う。								
費用負担	連携中枢都市：長野市の役割分担に係る費用は、長野市が負担する。 連携市町村：連携市町村の役割分担に係る費用は、連携各市町村が負担する。								
予算額(千円)	2021(R3)年度	2022(R4)年度	2023(R5)年度	2024(R6)年度	2025(R7)年度				
	489	489	489						
特記事項									
成果指標(KPI)	単位	基準値	実績値					目標値	
			進捗率						
			進捗評価						
			2019(R1)年度	2021(R3)年度	2022(R4)年度	2023(R5)年度	2024(R6)年度	2025(R7)年度	2025(R7)年度
情報交換会開催数(5年間の累計)	回	2		1	1				10
				10.0%	10.0%				
				△	△				

【成果指標に関する分析と今後の事業方針】

年度	成果指標に関する分析	今後の事業方針
2022(R4)	令和4年度は、研修会は実施できなかったが、担当者会議を実施した。	スクールカウンセラー事業については、県事業が拡充され全校配置となった。今後は、教育支援センターのスタッフに対して市配置のカウンセラーを講師とした研修や事例検討会等を実施して資質向上を図っていく。


【2022(R4)年度の主な取組】

内容	須坂	千曲	坂城	小布施	高山	信濃	小川	飯綱
	○：事業参加市町村 数字等の記載：実績 -：実績なし							
	○		○		○	○	○	○
■研修会 令和4年度は8月に研修会を予定していたが、新型コロナウイルス感染症の感染防止のため急遽中止した。	-		-		-	-	-	-
■担当者会議 担当者会議を実施	書面		書面		書面	書面	書面	書面

ウ 「圏域全体の生活関連機能サービスの向上」に係る事業

A 生活機能の強化に係る政策分野

d 教育・文化・スポーツ

事業名	27 文化財保護における学芸員の相互支援事業				SDGs				
事業概要	学芸員がいない自治体や、専門分野以外の文化財保護について、現況確認や毀損事故等有事における初期対応、埋蔵文化財の保護調整と発掘調査の指導、所管する文化財の適切な整理、修復、管理、收藏等について、学芸員としての立場から専門技術の指導・助言等のサポートを行う。								
関係市町村	長野市、須坂市、千曲市、坂城町、高山村、信濃町、小川村、飯綱町								
事業効果	圏域における各分野の専門性を有する学芸員同士の連携により、専門技術の効率的運用と文化財の適性かつ迅速な保護が図られ、より効果的な文化財の活用を促すことができる。								
役割分担	連携中枢都市：学芸員を多く配置する長野市が窓口となり、効率的な運用について調整・連携を図る。 連携市町村：必要に応じて長野市と協議する。								
費用負担	連携中枢都市：原則として長野市が負担する。 連携市町村：必要に応じて協議の上、決定する。								
予算額(千円)	2021(R3)年度	2022(R4)年度	2023(R5)年度	2024(R6)年度	2025(R7)年度				
	0	0	0						
特記事項									
成果指標(KPI)	単位	基準値	実績値					目標値	
			進捗率						
			進捗評価						
			2019(R1)年度	2021(R3)年度	2022(R4)年度	2023(R5)年度	2024(R6)年度	2025(R7)年度	2025(R7)年度
支援実施率(支援実施件数/支援依頼数)	%	100		100	100				100
				100.0%	100.0%				
				◎	◎				

【成果指標に関する分析と今後の事業方針】

年度	成果指標に関する分析	今後の事業方針
2022(R4)	平成28年度2件/2件、平成29年度8件/8件、平成30年度3件/3件、令和元年度5件/5件で、令和2年度は5件/5件、令和3年度は6件/6件、令和4年度は4件/4件である。アンケートや意見交換会を行った。	文化財全般に関する事前相談やコンサルティングなどの情報共有を基本とし、より緊急性・即時性・簡便性を意識した方策により、相互の通常業務に影響のない範囲での支援を実行していく。

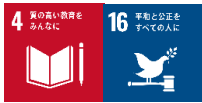
【2022(R4)年度の主な取組】

内容	須坂	千曲	坂城	小布施	高山	信濃	小川	飯綱
	○:事業参加市町村 数字等の記載:実績 -:実績なし							
	○	○	○		○	○	○	○
■参加市町村 相互支援事業に関するアンケート実施(6月)	○	-	○	-	-	-	○	○
■特別展に関連する宝物館資料の調査(9月)	○	-	-	-	-	-	-	-
■積石塚古墳の調査方法に関する意見交換(9,10月)	-	○	-	-	-	-	-	-
■復元住居の屋根修繕に用いる茅材の調達協議(11月)	-	○	-	-	-	-	-	-
■三市歴史まちづくり意見交換会開催(1月)	○	○	-	-	-	-	-	-

ウ「圏域全体の生活関連機能サービスの向上」に係る事業

A 生活機能の強化に係る政策分野

d 教育・文化・スポーツ

事業名	28 文化芸術情報提供事業				SDGs				
事業概要	圏域内各ホールの開催情報の提供 効果的な提供方法を調査の上、圏域内の各ホールのコンサート等の開催情報を提供する。 ・1か月ごとに情報を取りまとめ、発信する。								
関係市町村	長野市、須坂市、千曲市、坂城町、高山村、信濃町、小川村、飯綱町								
事業効果	各ホールの集客に役立つとともに、圏域内における人の移動が促進される。								
役割分担	連携中枢都市：中心となって実施し、必要に応じて連携市町村と協議により決定する。 連携市町村：ホール情報の提供など								
費用負担	連携中枢都市：原則として長野市が負担するが、必要に応じて連携市町村と協議する。 連携市町村：必要に応じて、長野市と協議の上、決定した費用を負担する。								
予算額(千円)	2021(R3)年度	2022(R4)年度	2023(R5)年度	2024(R6)年度	2025(R7)年度				
	0	0	0						
特記事項									
成果指標(KPI)	単位	基準値	実績値					目標値	
			進捗率						
			進捗評価						
			2019(R1)年度	2021(R3)年度	2022(R4)年度	2023(R5)年度	2024(R6)年度	2025(R7)年度	2025(R7)年度
各市町村有ホールの年間利用者数	人	567,907	297,058	463,529					730,500
			-166.6%	-64.2%					
			△	△					

【成果指標に関する分析と今後の事業方針】

年度	成果指標に関する分析	今後の事業方針
2022(R4)	令和4年度は、前年度より利用者数が増加し、少しずつコロナ前の数に近づいてきている。	情報の発信方法について更なる工夫を検討し、継続して実施する。


【2022(R4)年度の主な取組】

内容	須坂	千曲	坂城	小布施	高山	信濃	小川	飯綱
	○：事業参加市町村 数字等の記載：実績 -：実績なし							
	○	○	○		○	○	○	○
■毎月、各ホールのイベント情報を取りまとめ、ホームページで発信	実施	実施	実施		実施	実施	実施	実施

ウ「圏域全体の生活関連機能サービスの向上」に係る事業

A 生活機能の強化に係る政策分野

d 教育・文化・スポーツ

事業名	29 図書館資料貸出しの広域化事業				SDGs				
事業概要	長野市と連携市町村の図書館等において、長野市と連携市町村が相互の住民に対し、図書資料の貸出等のサービスを実施する。								
関係市町村	長野市、須坂市、千曲市、小布施町、高山村、信濃町、小川村、飯綱町								
事業効果	連携市町村の利用者の利便が図られるとともに、交流が活性化する。								
役割分担	連携中枢都市：中心となって実施する。 連携市町村：必要に応じて長野市と協議する。								
費用負担	連携中枢都市：図書資料の貸出等のサービスに要する費用は、当該サービスを実施した長野市が負担する。 連携市町村：図書資料の貸出等のサービスに要する費用は、当該サービスを実施した市町村がそれぞれ負担する。								
予算額(千円)	2021(R3)年度	2022(R4)年度	2023(R5)年度	2024(R6)年度	2025(R7)年度				
	355	333	356						
特記事項									
成果指標(KPI)	単位	基準値	実績値					目標値	
			進捗率						
			進捗評価						
			2019(R1)年度	2021(R3)年度	2022(R4)年度	2023(R5)年度	2024(R6)年度	2025(R7)年度	2025(R7)年度
長野市立図書館の連携市町村住民登録者数及び連携市町村図書館における長野市民の登録者数の合計	人	5,951		6,135	7,072				6,546
				31.0%	188.5%				
				○	◎				

【成果指標に関する分析と今後の事業方針】

年度	成果指標に関する分析	今後の事業方針
2022(R4)	コロナ禍であったが登録者が増加した。休館日や蔵書がそれぞれ違うため、連携市町村住民の利便性向上と生涯学習の機会の充実を図ることができた。	各館の特徴や情報を記載したチラシを設置するなどPRに務め、連携市町村住民の利便性向上と生涯学習の機会の充実を図るため継続していく。


【2022(R4)年度の主な取組】

内容	須坂	千曲	坂城	小布施	高山	信濃	小川	飯綱
	○:事業参加市町村 数字等の記載:実績 -:実績なし							
■館内にチラシを設置し周知を図った。また、連携市町村の広報誌を設置し、連携市町村には長野市立図書館の館報を送付した。	○	○		○	○	○	○	○
■長野市立図書館ホームページの横断検索に飯綱町を追加した。(現在、長野市・須坂市・千曲市・小布施町・飯綱町の蔵書目録がまとめて検索できる。)	○	○		○	○	○	○	○
■長野市立図書館と連携7市町村の図書館・図書室で広域貸出								
○長野市立図書館の連携市町村住民登録者数:1,641人(R5.3.31)	372人	688人	-	64人	45人	168人	64人	240人
○連携市町村図書館への長野市民の登録者数:5,431人(R5.3.31)	1,154人	768人	-	3,414人	23人	9人	5人	58人

ウ「圏域全体の生活関連機能サービスの向上」に係る事業

A 生活機能の強化に係る政策分野

d 教育・文化・スポーツ

事業名	30	特別支援教育の充実と外国籍等児童生徒日本語指導事業				SDGs			
事業概要	特別支援教育を充実するための教育資源、外国籍等児童生徒に対する日本語指導を充実するための教育資源について、連携して活用する。								
関係市町村	長野市、坂城町、信濃町、飯綱町								
事業効果	教育資源を連携して活用し、それぞれが抱える課題を解決することで、充実した取り組みが図られる。								
役割分担	連携中枢都市：人材情報(特別支援教育支援員、外国籍等児童生徒教育支援巡回指導員)の共有と提供 連携市町村：人材情報(特別支援教育支援員、外国籍等児童生徒教育支援巡回指導員)の共有と提供								
費用負担	連携中枢都市：予算額が生じる場合は協議の上、決定する。 連携市町村：予算額が生じる場合は協議の上、決定する。								
予算額(千円)	2021(R3)年度	2022(R4)年度	2023(R5)年度	2024(R6)年度	2025(R7)年度				
	0	0	0						
特記事項									
成果指標(KPI)	単位	基準値	実績値					目標値	
			進捗率						
			進捗評価						
			2019(R1)年度	2021(R3)年度	2022(R4)年度	2023(R5)年度	2024(R6)年度	2025(R7)年度	2025(R7)年度
研修会参加者数(5年間の累計)	人	10		8	14				15
				53.4%	93.4%				
				○	○				

【成果指標に関する分析と今後の事業方針】

年度	成果指標に関する分析	今後の事業方針
2022(R4)	特別支援教育支援員及び日本語指導員の人材情報の共有は平成28年度当初から開始しており、それに関する情報交換等の場として、定期開催されている外国籍等児童・生徒・指導研修会を活用したが、新型コロナウイルス感染症感染拡大の影響により、予定どおり開催することができなかった。	特別支援教育支援員及び日本語指導員の人材は何れの自治体も確保に苦慮しており、今後も教育資源を連携して活用することで、それぞれが抱える課題を解決して、充実した取組が図られるようにする。



【2022(R4)年度の主な取組】

内容	須坂	千曲	坂城	小布施	高山	信濃	小川	飯綱
	○:事業参加市町村 数字等の記載:実績 -:実績なし							
■特別支援教育支援員の人材情報の共有(随時連絡)			○			○		○
■日本語指導員の人材情報の共有(随時連絡)								
■外国籍等児童・生徒・指導研修会の開催(6月、11月) 坂城町6人、信濃町0人、飯綱町0人			6			-		-

ウ「圏域全体の生活関連機能サービスの向上」に係る事業

A 生活機能の強化に係る政策分野

d 教育・文化・スポーツ

事業名	31	ホームタウン活性化事業				SDGs				
事業概要	地域密着型プロスポーツチームの支援、連携事業を実施する。 主な事業 ①ホームタウンの周知、応援機運の醸成 ②ホームタウンデーの開催 ③スポーツ交流事業 対象チーム：圏域の市町村をホームタウンとして活動する地域密着型プロスポーツチーム				 					
関係市町村	長野市、須坂市、千曲市、坂城町、高山村、信濃町、小川村、飯綱町									
事業効果	・ホームタウンとしての連帯感の醸成、結束力の向上が図れる。 ・地域密着型プロスポーツチームとの連携により、ホームタウンに対する誇りと愛着が醸成し、スポーツ文化の定着が図れる。 ・スポーツを通じて、地域の活性化が推進する。									
役割分担	連携中枢都市：連携市町村と協議の上、実施する。 連携市町村：長野市と協議の上、実施する。									
費用負担	連携中枢都市：連携市町村と協議の上、決定する。 連携市町村：長野市と協議の上、決定する。									
予算額(千円)	2021(R3)年度	2022(R4)年度	2023(R5)年度	2024(R6)年度	2025(R7)年度					
	5,739	5,338	5,207							
特記事項										
成果指標(KPI)	単位	基準値	実績値					目標値		
			進捗率							
			進捗評価							
			2019(R1)年度	2021(R3)年度	2022(R4)年度	2023(R5)年度	2024(R6)年度	2025(R7)年度	2025(R7)年度	
ホームタウンデーの開催数(5年間の累計)	回	2		7	11					20
				35.0%	55.0%					
				○	○					

【成果指標に関する分析と今後の事業方針】

年度	成果指標に関する分析	今後の事業方針
2022(R4)	2022年度は、チラシ作成により周知を行いながら、ホームタウンデーを4回開催した。ホームタウンデーにて、長野市商工ブースの出展や、観戦交流事業の開催等、昨年度よりも規模を拡大した。	チラシでの周知とホームタウンデーの開催は引き続き行い、イベントの規模の拡大を検討する。

【2022(R4)年度の主な取組】


内容	須坂	千曲	坂城	小布施	高山	信濃	小川	飯綱
	○：事業参加市町村 数字等の記載：実績 -：実績なし							
	○	○	○		○	○	○	○
■連携市町村担当者打合せ ・参加団体：長野市、須坂市、千曲市、坂城町、高山村、信濃町、飯綱町 ・内容：電話やメール等にて、事業内容や今後の流れを共有	参加	参加	参加		参加	参加	参加	参加

内容	須坂	千曲	坂城	小布施	高山	信濃	小川	飯綱
	○:事業参加市町村			数字等の記載:実績			-:実績なし	
	○	○	○		○	○	○	○
■長野市 ○ 市庁舎に地域密着型プロスポーツチームの応援バナーを掲出 ・各地域密着型プロスポーツチームバナーの設置(第一庁舎西側) ・各地域密着型プロスポーツチーム応援バナーの設置(第一庁舎内、Uスタジアム) ○ ホームタウンデーのチラシを作成し市内小中学生に配付(作成枚数:56,700枚) ○ スポーツ交流事業(4月~12月) ・出張スポーツ交流事業(参加者:2,616人) ・スタジアム交流事業(参加者:360人) ○ 転入者の試合観戦の機会を創出するため、無料招待のチラシを転入者に配付(作成枚数:10,000枚見込み) ・招待事業利用者 計91名 ○ 観戦交流事業 ・実施回数:4回(参加者:204名)	-	-	-		-	-	-	-
■須坂市 ○ 長野ガロonzの選手との出張スポーツ交流事業	実施	-	-		-	-	-	-
■千曲市 ○ 信州ブレイブウォリアーズの応援広告掲載 内容:信州ブレイブウォリアーズのことぶきアリーナ開幕戦にあたり、信濃毎日新聞に応援広告を掲載。	-	実施	-		-	-	-	-
■高山村 ○ AC長野パルセイロ バナーを役場ホールに掲示 ○ AC長野パルセイロの出張講座(Jrサッカークラブ)	-	-	-		実施	-	-	-

ウ 「圏域全体の生活関連機能サービスの向上」に係る事業

A 生活機能の強化に係る政策分野

d 教育・文化・スポーツ

事業名	32	スポーツ拠点づくり推進事業			SDGs					
事業概要	全国中学校スケート大会において、小・中学校を対象に学校観戦を実施する。									
関係市町村	長野市、須坂市、千曲市、高山村、小川村									
事業効果	圏域内市町村が連携して競技観戦の機会を創出することで、子どもたちのスポーツへの興味関心を惹起し、圏域内のスケート文化の進展が図られる。また学校観戦によって大会会場を盛り上げ、出場選手の思い出に残る大会となることにより、スケートの拠点づくりを推進するとともに、地域のイメージアップにつながる。									
役割分担	連携中枢都市：連携市町村と協議の上、実施する。 連携市町村：長野市と協議の上、実施する。									
費用負担	連携中枢都市：連携市町村と協議の上、決定する。 連携市町村：長野市と協議の上、決定する。									
予算額 (千円)	2021(R3)年度 3,627	2022(R4)年度 3,578	2023(R5)年度 3,578	2024(R6)年度	2025(R7)年度					
特記事項										
成果指標(KPI)	単位	基準値	実績値					目標値		
			進捗率							
			進捗評価							
			2019(R1)年度	2021(R3)年度	2022(R4)年度	2023(R5)年度	2024(R6)年度	2025(R7)年度	2025(R7)年度	
学校観戦による観戦者数(5年間の累計)	人	1,540	0	0.0%	1,138	15.2%				7,500
			△	△						

【成果指標に関する分析と今後の事業方針】

年度	成果指標に関する分析	今後の事業方針
2022(R4)	新型コロナウイルスが依然として流行している中で、学校として不特定多数の人と接する機会を避ける傾向にあるため観戦者数が伸びなかった。	新型コロナウイルスの感染状況をみながら引き続き事業を継続する。



【2022(R4)年度の主な取組】

内容	須坂	千曲	坂城	小布施	高山	信濃	小川	飯綱
	○：事業参加市町村 数字等の記載：実績 -：実績なし							
■全国中学校スケート大会学校観戦(2月4日～2月7日) 観戦予定校 ・長野市：7校、812人 三陽中学校、鬼無里中学校、加茂小学校、裾花小学校、鬼無里小学校、川中島小学校、篠ノ井東小学校 ・千曲市：1校、95人(埴生小学校) ・須坂市：2校、231人(日野小学校、日滝小学校)	○	○			○		○	
	231名	95名			-		-	

ウ「圏域全体の生活関連機能サービスの向上」に係る事業

A 生活機能の強化に係る政策分野

d 教育・文化・スポーツ

事業名	33 地域密着型プロスポーツチーム応援バス事業				SDGs				
事業概要	ホームタウンの自治体として、子供から大人まで広く観戦の機会を創出するため、地域密着型プロスポーツチームのホームゲームに大型バスを活用して応援観戦を実施する。 対象チーム：圏域の市町村をホームタウンとして活動する地域密着型プロスポーツチーム				 				
関係市町村	長野市、須坂市、千曲市、高山村、小川村、飯綱町								
事業効果	<ul style="list-style-type: none"> 身近でトッププレイヤーを観ることができ、スポーツをするきっかけや、向上心につながり、スポーツの振興が推進する。 応援活動を通じて地域活力の向上、地域の一体感の醸成が図れる。 交流人口の増加が図られ、地域の活性化につながる。 								
役割分担	連携中枢都市：連携市町村と協議の上、実施する。 連携市町村：長野市と協議の上、実施する。								
費用負担	連携中枢都市：連携市町村と協議の上、決定する。 連携市町村：長野市と協議の上、決定する。								
予算額(千円)	2021(R3)年度	2022(R4)年度	2023(R5)年度	2024(R6)年度	2025(R7)年度				
	2,440	3,903	3,509						
特記事項									
成果指標(KPI)	単位	基準値	実績値					目標値	
			進捗率						
			進捗評価						
			2020(R2)年度	2021(R3)年度	2022(R4)年度	2023(R5)年度	2024(R6)年度	2025(R7)年度	2025(R7)年度
応援バス事業参加者数(5年間の累計)	人	0		80	474				
				8.0%	47.4%				1,000
				△	○				

【成果指標に関する分析と今後の事業方針】

年度	成果指標に関する分析	今後の事業方針
2022(R4)	全国的に新型コロナウイルス感染症の規制緩和がされたことから応援バスの利用が伸びた。	引き続き、関係市町村と連携しながら利用増を図り、応援バス事業に要する経費に対し補助金を交付する。

【2022(R4)年度の主な取組】

内容	須坂	千曲	坂城	小布施	高山	信濃	小川	飯綱
	○：事業参加市町村 数字等の記載：実績 -：実績なし							
■地域密着型プロスポーツチーム応援バス事業(9月～3月) 内容：地域密着型プロスポーツチームのホームゲームに合わせバスを手配し観戦の機会を創出する。 ・長野市 11回(AC長野パルセイロ・信州ブレイブウオリーズ) ・須坂市 1回(AC長野パルセイロ) ・飯綱町 2回(AC長野パルセイロ)	○	○			○		○	○
	1	-			-		-	2

ウ「圏域全体の生活関連機能サービスの向上」に係る事業

A 生活機能の強化に係る政策分野

e 土地利用

事業名	34 耕作放棄地等の資源作物(ソルガム)活用普及推進事業				SDGs				
事業概要	耕作放棄地等を活用して資源作物(ソルガム)の栽培、子実及び茎葉の利活用について普及拡大を図る。								
関係市町村	長野市、須坂市、高山村、小川村、飯綱町								
事業効果	圏域内の耕作放棄地の解消とともに、農業の六次産業化の推進と新産業及び雇用の創出が期待される。また、圏域内を対象とすることで、スケールメリットが期待できることから事業規模拡大の可能性が高まる。								
役割分担	連携中枢都市: 信州大学や事業所と連携して事業の拡大を目指し、連携市町村とも情報の共有・連携を図る。 連携市町村 : 長野市と協力して子実や茎葉の活用を進め、事業周知等の連携を図る。								
費用負担	連携中枢都市: 長野市の役割分担に係る費用は、長野市が負担する。 連携市町村 : 連携市町村の役割分担に係る費用は、連携各市町村が負担する。								
予算額(千円)	2021(R3)年度	2022(R4)年度	2023(R5)年度	2024(R6)年度	2025(R7)年度				
	1,050	400	400						
特記事項									
成果指標(KPI)	単位	基準値	実績値					目標値	
			進捗率						
			進捗評価						
			2019(R1)年度	2021(R3)年度	2022(R4)年度	2023(R5)年度	2024(R6)年度	2025(R7)年度	2025(R7)年度
ソルガム子実の流通量	t	11.5		13.4	11.2				24
				△	△				

【成果指標に関する分析と今後の事業方針】

年度	成果指標に関する分析	今後の事業方針
2022(R4)	不作・コロナ禍による販売数の減少等の影響や、一部地域の流通事業者の撤退があったため、基準値を下回った。	令和3年度立ち上げた産・官・学連携の「信州そらがむで地域を元気にする会」を通じて、圏域内でのソルガム栽培普及・子実や茎葉の利活用推進を目指す。

【2022(R4)年度の主な取組】


内容	須坂	千曲	坂城	小布施	高山	信濃	小川	飯綱
	○:事業参加市町村 数字等の記載:実績 - :実績なし							
■栽培講習会を開催(5/21) 第1回(種まき)七二会地区 参加者:約50名	○				○		○	○
	-				1人		1人	-

内容	須坂	千曲	坂城	小布施	高山	信濃	小川	飯綱
	○:事業参加市町村 数字等の記載:実績 -:実績なし							
	○				○		○	○
■栽培講習会を開催(9/15) 第2回(収穫)七二会地区 参加者:80人	-				-		1人	-
■産業フェアin信州(10/21,22) ソルガム関連商品の展示、販売	-				-		-	-
■成果報告会(2/17) 2022年度中の信州そるがむで地域を元気にする会活動報告・講演会	-				-		-	-
■そるがむマルシェ(2/17) ソルガム関連商品の展示、販売	-				-		-	-

ウ「圏域全体の生活関連機能サービスの向上」に係る事業

A 生活機能の強化に係る政策分野

f 地域振興

事業名	35	アウェイリズム活用事業				SDGs			
事業概要	AC長野パルセイロ、信州ブレイブウォリアーズなどの地元プロスポーツチームの観戦に訪れるアウェイチームのサポーターをターゲットに、圏域内の市町村が連携し、長野地域での観光、飲食、買い物、温泉などの利用促進策や、地元産品などの販売促進策を検討する。また、圏域外の対戦相手の会場、地域で観光PR、特産品などの販売促進等、長野地域の魅力発信を実施できないか併せて検討する。								
関係市町村	長野市、須坂市、千曲市、坂城町、信濃町、飯綱町								
事業効果	圏域外からの来訪者の滞在時間の延長、地元産品の販売機会の拡大により、圏域内の地域経済振興及び持続可能な経済循環が図られる。								
役割分担	連携中枢都市：中心となって実施する。 連携市町村：関係市町村と連携して実施する。								
費用負担	連携中枢都市：連携市町村と協議の上、決定する。 連携市町村：長野市と協議の上、決定する。								
予算額 (千円)	2021(R3)年度	2022(R4)年度	2023(R5)年度	2024(R6)年度	2025(R7)年度				
	0	0	0						
特記事項									
成果指標(KPI)	単位	基準値	実績値					目標値	
			進捗率						
			進捗評価						
			2019(R1)年度	2021(R3)年度	2022(R4)年度	2023(R5)年度	2024(R6)年度	2025(R7)年度	2025(R7)年度
観戦客に対するPR活動実施回数(5年間の累計)	回	1		0	0				
				0.0%	0.0%				5
				△	△				

【成果指標に関する分析と今後の事業方針】

年度	成果指標に関する分析	今後の事業方針
2022(R4)	令和4年度は新型コロナウイルス感染症の影響で事業は中止。	地場産品や地域の魅力を発信することで、アウェイ客だけでなく、会場へ訪れるホーム客に対しても地元の良いさを認識してもらえる機会を創出していく。

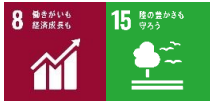
【2022(R4)年度の主な取組】

内容	須坂	千曲	坂城	小布施	高山	信濃	小川	飯綱
	○：事業参加市町村 数字等の記載：実績 -：実績なし							
	○	○	○			○		○
■新型コロナウイルスの感染状況を鑑み、中止								

ウ「圏域全体の生活関連機能サービスの向上」に係る事業

A 生活機能の強化に係る政策分野

f 地域振興

事業名	36 公共牧場利用促進事業				SDGs				
事業概要	圏域外から圏域内の公共牧場へ牛等の預託を促進するため、共同でチラシ等によるPR活動を行うもの。								
関係市町村	長野市、高山村、信濃町								
事業効果	公共牧場における飼養頭数を増やすことで、牧場の収益増加が期待できる。副次的に良好な放牧環境の維持や観光資源としての魅力を向上させることができる。								
役割分担	連携中枢都市：中心となって実施する。 連携市町村：長野市と連携し、共同で営業活動を実施する。								
費用負担	連携中枢都市：長野市の役割分担に係る費用は、長野市が負担する。 連携市町村：連携市町村の役割分担に係る費用は、連携各市町村が負担する。								
予算額(千円)	2021(R3)年度	2022(R4)年度	2023(R5)年度	2024(R6)年度	2025(R7)年度				
	240	0	0						
特記事項									
成果指標(KPI)	単位	基準値	実績値					目標値	
			進捗率						
			進捗評価						
			2019(R1)年度	2021(R3)年度	2022(R4)年度	2023(R5)年度	2024(R6)年度	2025(R7)年度	2025(R7)年度
放牧頭数	頭	247		249	305				250
				66.7%	1933.4%				
				○	◎				

【成果指標に関する分析と今後の事業方針】

年度	成果指標に関する分析	今後の事業方針
2022(R4)	前年に比べ圏域内の放牧頭数は増加しており、目標達成に向けて順調に進捗している。	引き続き圏外に募集チラシを配布するほか、今後はJA技術員や普及センターに協力してもらい圏外の畜主へ牧場利用を呼びかける。

【2022(R4)年度の主な取組】

内容	須坂	千曲	坂城	小布施	高山	信濃	小川	飯綱
	○：事業参加市町村 数字等の記載：実績 -：実績なし							
<p>■パンフレットの配布</p> <p>平成28年度に10,000部(内訳：長野市3,000部、高山村・信濃町各3,500部)を印刷しており、引き続き、牧場利用者に配布するほか、農協の窓口を設置するなどPR活動を実施した。</p> <p>・戸隠牧場(長野市) ・山田牧場(高山村)</p> <p>・富士里牧場、黒姫牧場(信濃町)</p>					○	○		
					3,500部	3,500部		

ウ「圏域全体の生活関連機能サービスの向上」に係る事業

A 生活機能の強化に係る政策分野

g 災害対策

事業名	37 災害対策のための相互協力事業				SDGs				
事業概要	「長野県市町村災害時相互応援協定」に基づき、防災情報の共有や災害応急対応活動の相互協力など、圏域(長野ブロック)内の連携を強化することで、地域防災力の向上を図る。								
関係市町村	全市町村								
事業効果	地域防災力の向上による圏域住民の安心・安全の確保								
役割分担	連携中枢都市:代表市として連絡調整や各種アドバイス業務、防災講演会の実施等、災害時の支援活動 連携市町村 : 平時の情報提供や災害時の支援要請・支援対応								
費用負担	連携中枢都市:原則として、長野市の役割分担に係る費用は長野市が負担するが、必要に応じて連携市町村と協議する。 連携市町村 : 必要に応じて、長野市と協議の上、決定した費用を負担する。								
予算額(千円)	2021(R3)年度	2022(R4)年度	2023(R5)年度	2024(R6)年度	2025(R7)年度				
	493	493	409						
特記事項									
成果指標(KPI)	単位	基準値	実績値					目標値	
			進捗率						
			進捗評価						
			2018(H30)年度	2021(R3)年度	2022(R4)年度	2023(R5)年度	2024(R6)年度	2025(R7)年度	2025(R7)年度
長野地域防災セミナー参加者数(5年間の累計)	人	140		190	401				
				25.4%	53.5%				
				○	○				

【成果指標に関する分析と今後の事業方針】

年度	成果指標に関する分析	今後の事業方針
2022(R4)	タイムラインの専門家によるセミナーを開催し会場76人、オンライン135人が参加した。昨年度より増加したが新型コロナウイルスの感染状況からオンライン参加者が2/3を占めた。連携市町村職員の参加は内24人であった。	連携地域全体の防災力向上のため、新型コロナウイルスの感染状況を踏まえながら、オンラインによる受講を活用するなど、本セミナー参加者の伸展を図っていききたい。

【2022(R4)年度の主な取組】

内容	須坂	千曲	坂城	小布施	高山	信濃	小川	飯綱
	○:事業参加市町村 数字等の記載:実績 -:実績なし							
	○	○	○	○	○	○	○	○
■長野地域防災セミナー 日時:令和4年6月4日(土)13:30~15:00 場所:長野市芸術館アクトスペース 講演:様々な災害から「家族とあなた」を守るタイムラインとは?(東京大学大学院客員教授 松尾一郎氏) 参加:211人(オンライン参加者含む)	11人	4人	1人	1人	4人	1人	-	2人

内容	須坂	千曲	坂城	小布施	高山	信濃	小川	飯綱
	○:事業参加市町村			数字等の記載:実績			-:実績なし	
	○	○	○	○	○	○	○	○
■担当会議 日時:令和4年3月14日	1人	1人	1人	1人	1人	1人	1人	1人

ウ「圏域全体の生活関連機能サービスの向上」に係る事業

A 生活機能の強化に係る政策分野

h 環境

事業名	38 脱炭素化推進連携創出事業				SDGs				
事業概要	再生可能エネルギーや省エネルギーに係る設備について各地域の特色を活かして調査研究を重ねつつ、圏域で連携して導入推進を図る。								
関係市町村	全市町村								
事業効果	再生可能エネルギー、省エネルギーに係る設備導入の促進により、圏域内の地球温暖化防止が推進される。								
役割分担	<p>連携中枢都市：圏域内外の先進事例を参考にしつつ、研究会の開催等及び連携市町村との連絡、調整を担当する。圏域で連携して再生可能エネルギーや省エネルギーに係る設備の導入を推進する事業を検討する。</p> <p>連携市町村：市町村毎に再生可能エネルギーや省エネルギーに係る設備の導入を推進するとともに、取組情報を長野市に提供する。圏域連携事業の検討及び、具体化した事業について協力を提供する。</p>								
費用負担	<p>連携中枢都市：長野市の役割分担に係る費用は、長野市が負担する。</p> <p>連携市町村：連携市町村の役割分担に係る費用は、連携各市町村が負担する。</p>								
予算額 (千円)	2021(R3)年度	2022(R4)年度	2023(R5)年度	2024(R6)年度	2025(R7)年度				
	12,655	8,685	68,258						
特記事項									
成果指標(KPI)	単位	基準値	実績値					目標値	
			進捗率						
			進捗評価						
			2019(R1)年度	2021(R3)年度	2022(R4)年度	2023(R5)年度	2024(R6)年度	2025(R7)年度	2025(R7)年度
再生可能エネルギー・省エネルギー設備等の導入推進に係る連携事業数	事業	1		2	4				
				50.0%	150.0%				
				○	◎				

【成果指標に関する分析と今後の事業方針】

年度	成果指標に関する分析	今後の事業方針
2022(R4)	令和元年度から小布施町とともに参加している欧州連合国際都市間協力事業及び日産グループとの協定に基づき令和3年度実施しているEV等の普及促進に向けた連携事業に加え、令和4年度から新たにスマートハウス化応援隊事業及び果樹剪定枝・薪ストーブ活用推進事業を開始するなどの成果を得られた。	令和4年2月に9市町村共同で発出した「2050年ゼロカーボン宣言」の実現に向けた取組を推進する。令和4年度に実施している4事業を継続するとともに、今年度はエネルギー価格の高騰等により実施を見送った低炭素電力共同購入事業について、今後の状況を注視しながら実施を目指す。



【2022(R4)年度の主な取組】

内容	須坂	千曲	坂城	小布施	高山	信濃	小川	飯綱
	○:事業参加市町村			数字等の記載:実績			-:実績なし	
	○	○	○	○	○	○	○	○
■脱炭素化推進連携創出事業担当者会議(7/7) ・令和4年度連携事業の実施等について共有	1	1	1	1	1	2	1	1
■脱炭素化推進連携創出事業担当者会議(10/27) ・令和4年度連携事業について進捗等共有 ・日産グループとの環境・災害協定に基づく情報交換 ・電気自動車の普及に向けた、本連携事業担当者を対象とする電気自動車試乗会の実施	2	1	1	1	1	1	1	1
■NEMS研修会(2/8)	1	1	1	-	1	1	1	-
■連携事業 ①欧州連合国際都市間協力事業 ・フィンランド・トゥルク市と長野市、小布施町による「気候変動への対策」や「サーキュラーエコノミー」をテーマにした相互交流 ・トゥルク市受入 10/2～10/5 視察団7名 ②EV等の普及促進に向けた連携事業 ・災害時等でのEV、充電スタンドの相互利用 ・日産グループとの環境・災害協定に基づくEV等貸与 ・各市町村での取組状況の共有 ③スマートハウス化応援隊事業 ・再エネ設備や省エネ機器を低価格で提供できるメーカーを応援隊に指定し、市民に低価格で販売・施工 ④果樹剪定枝・薪ストーブ活用促進事業 ・剪定枝提供者と薪ストーブ利用者のマッチング ・R4:長野市内119件、市外101件								

ウ「圏域全体の生活関連機能サービスの向上」に係る事業

B 結びつきやネットワークの強化に係る政策分野

a 地域公共交通

事業名	39 圏域内の公共交通網構築事業				SDGs				
事業概要	圏域内の公共交通網の形成と利便性向上を図るため、関係市町村と連携して調査・検討を実施した上で、構築に向けて取組を進める。				 				
関係市町村	長野市、須坂市、千曲市、小布施町、飯綱町								
事業効果	圏域内の移動手段を確保することで住民の生活を支えるとともに、地域間交流を促進することで地域活力の向上を図ることができる。								
役割分担	連携中枢都市：関係市町村と連携して、ニーズ調査等を実施し、必要性を判断した上で、実証実験を含めて具体的な運行につなげていく。 連携市町村：長野市と連携して、ニーズ調査等を実施し、必要性を判断した上で、実証実験を含めて具体的な運行につなげていく。								
費用負担	連携中枢都市：長野市の役割分担に係る費用は、長野市が負担する。 連携市町村：連携市町村の役割分担に係る費用は、連携各市町村が負担する。								
予算額(千円)	2021(R3)年度	2022(R4)年度	2023(R5)年度	2024(R6)年度	2025(R7)年度				
	0	0	0						
特記事項									
成果指標(KPI)	単位	基準値	実績値					目標値	
			進捗率						
			進捗評価						
			2019(R1)年度	2021(R3)年度	2022(R4)年度	2023(R5)年度	2024(R6)年度	2025(R7)年度	2025(R7)年度
当該市町とのバス路線数	路線	3		3	3				3
			◎	◎					

【成果指標に関する分析と今後の事業方針】

年度	成果指標に関する分析	今後の事業方針
2022(R4)	各市町で協調し維持することができた。	引き続き連携しながら維持していくが、新型コロナウイルス感染症の影響等バス事業者の状況を勘案し、効率的な運行となるよう検討する。

【2022(R4)年度の主な取組】

内容	須坂	千曲	坂城	小布施	高山	信濃	小川	飯綱
	○:事業参加市町村 数字等の記載:実績 -:実績なし							
	○	○		○				○
■地域間幹線系統別確保維持計画について協議(5/27)	参加	-		-	(参加)		(参加)	参加
■市町協調補助路線 ・須坂屋島線(長野駅～東口～屋島～幸高～須坂駅) ・屋代須坂線(須坂駅～若穂～松代駅～屋代駅) ・牟礼線(長野駅～本郷駅～吉田～牟礼駅～飯綱町)								

ウ 「圏域全体の生活関連機能サービスの向上」に係る事業

B 結びつきやネットワークの強化に係る政策分野

a 地域公共交通

事業名	40	公共交通利便性向上事業				SDGs			
事業概要	長野市公共交通活性化・再生協議会が構築し運用しているバス共通ICカード「KURURU(くるる)」(以下「KURURU」という。)の利用可能範囲を拡大し、長野地域の自治体で共通して利用できる環境を整備する。								
関係市町村	長野市、須坂市、高山村、小川村、飯綱町								
事業効果	KURURUの共通利用による圏域内移動の利便性が高まり、公共交通の利用促進及び定住促進が図られる。また、長野市における利用者アンケートでは、KURURUの導入により運賃支払いに係る利用者満足度が大幅に改善(39%→60%)されており、今後も公共交通の継続的な利用者の確保が見込め、圏域内における長期的な公共交通の維持・活性化に資する。								
役割分担	連携中枢都市：連携市町村のKURURU導入の支援を行い、協議会事務局としてKURURU事業の運営、システム更新等に係る事務の統括 連携市町村：自市町村内における路線バス交通事業者やコミュニティバスへのKURURU導入を通じて、公共交通の利便性向上と利用促進に努める。システムの開発・更新費用及び機器の導入や運用経費等について、交通事業者と協議し、必要な経費を負担する。								
費用負担	連携中枢都市：長野市の役割分担に係る費用は、長野市が負担する。 連携市町村：連携市町村の役割分担に係る費用は、連携各市町村が負担する。								
予算額(千円)	2021(R3)年度	2022(R4)年度	2023(R5)年度	2024(R6)年度	2025(R7)年度				
	11,210	7,666	10,478						
特記事項									
成果指標(KPI)	単位	基準値	実績値					目標値	
			進捗率						
			進捗評価						
			2019(R1)年度	2021(R3)年度	2022(R4)年度	2023(R5)年度	2024(R6)年度	2025(R7)年度	2025(R7)年度
KURURU年間利用件数	千件	4,397		3,557	3,690				
				80.9%	84.0%				
				○	○				

【成果指標に関する分析と今後の事業方針】

年度	成果指標に関する分析	今後の事業方針
2022(R4)	新型コロナウイルス感染症の影響により従来のバス需要が回復しないため、引き続き大幅な利用件数の減少となった。	令和7年春を目途に地域連携ICカードを導入する方針を協議会で決定し、導入に向けた準備を進めていく。

【2022(R4)年度の主な取組】

内容	須坂	千曲	坂城	小布施	高山	信濃	小川	飯綱
	○:事業参加市町村 数字等の記載:実績 -:実績なし							
	○				○		○	○
■長野市公共交通活性化・再生協議会 5/27、7/4、9/26、3/27	○				○		○	○

内容	須坂	千曲	坂城	小布施	高山	信濃	小川	飯綱
	○:事業参加市町村				数字等の記載:実績		-:実績なし	
	○				○		○	○
■利用促進の取組 ・KURURU無料の日の実施(10/22) 延べ利用者 9,255人	○				○		○	○

ウ「圏域全体の生活関連機能サービスの向上」に係る事業

B 結びつきやネットワークの強化に係る政策分野

b ICTインフラ整備

事業名	41	オープンデータ利活用推進事業			SDGs				
事業概要	各市町村が保有するデータのオープンデータ化に向けた調査・研究を行い、オープンデータの利活用を推進する。			 					
関係市町村	全市町村								
事業効果	オープンデータの利活用により、地域課題の解決、行政の効率化及びイノベーションの創出に繋げる。								
役割分担	連携中枢都市：中心となって実施し、必要に応じて連携市町村と協議の上、決定する。 連携市町村：長野市と協議の上、決定する。								
費用負担	連携中枢都市：連携市町村と協議の上、決定する。 連携市町村：長野市と協議の上、決定する。								
予算額(千円)	2021(R3)年度	2022(R4)年度	2023(R5)年度	2024(R6)年度	2025(R7)年度				
	0	0	0						
特記事項									
成果指標(KPI)	単位	基準値	実績値					目標値	
			進捗率						
			進捗評価						
			2020(R2)年度	2021(R3)年度	2022(R4)年度	2023(R5)年度	2024(R6)年度	2025(R7)年度	2025(R7)年度
オープンデータの利活用に向けた研究会開催数(5年間の累計)	回	0	1	2					5
			○	○					

【成果指標に関する分析と今後の事業方針】

年度	成果指標に関する分析	今後の事業方針
2022(R4)	研究会について、2025年度までに計5回の開催を予定している。2022年度は研究会を1回開催し、進捗に遅れはない。	2023年度以降も年1回程度の開催を目指し、引き続き活動を行う。


【2022(R4)年度の主な取組】

内容	須坂	千曲	坂城	小布施	高山	信濃	小川	飯綱
	○：事業参加市町村 数字等の記載：実績 -：実績なし							
<p>■長野地域連携中枢都市圏9市町村におけるオープンデータ研究会(10月)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・オープンデータの動向について(名古屋大学 遠藤准教授) ・須坂市のオープンデータ活用事例紹介 ・9市町村における行政のデジタル化及びオープンデータの推進に係る取組状況について(名古屋大学 遠藤准教授) 	○	○	○	○	○	○	○	○
	○	○	○	○	○	○	○	○

ウ 「圏域全体の生活関連機能サービスの向上」に係る事業

B 結びつきやネットワークの強化に係る政策分野

d 地域の生産者や消費者等の連携による地産地消

事業名	42 地場産品直売所活用事業				SDGs				
事業概要	圏域内の地場産品直売所の利用促進及び消費拡大を図るため、地産地消推進協議会が主体となって実施している直売所をスタンプラリー方式で買い物ができる仕組みを、連携市町村に拡大する。								
関係市町村	長野市、須坂市、飯綱町								
事業効果	圏域内での地産地消が期待できる。								
役割分担	連携中枢都市：中心となって実施する。 連携市町村：長野市と連携し、本事業の推進に協力する。								
費用負担	連携中枢都市：長野市の役割分担に係る費用は、長野市が負担する。 連携市町村：連携市町村の役割分担に係る費用は、連携各市町村が負担する。								
予算額(千円)	2021(R3)年度	2022(R4)年度	2023(R5)年度	2024(R6)年度	2025(R7)年度				
	1,360	1,360	1,269						
特記事項									
成果指標(KPI)	単位	基準値	実績値					目標値	
			進捗率						
			進捗評価						
			2019(R1)年度	2021(R3)年度	2022(R4)年度	2023(R5)年度	2024(R6)年度	2025(R7)年度	2025(R7)年度
スタンプラリー応募件数(5年間の累計)	件	551	660	1,394					2,500
			26.4%	55.8%					
			○	○					

【成果指標に関する分析と今後の事業方針】

年度	成果指標に関する分析	今後の事業方針
2022(R4)	新型コロナウイルス感染症などの影響を受け、掲載を希望する事業者は減少したが、目標に向けて件数を増やすことができた。	参加市町村の協力を得ながら、参加店が増加するよう継続してPRしていく。

【2022(R4)年度の主な取組】

内容	須坂	千曲	坂城	小布施	高山	信濃	小川	飯綱
	○：事業参加市町村 数字等の記載：実績 -：実績なし							
	○							○
■「おいしいながのガイドブック」(令和4年9月下旬発行)に長野市のほか、須坂市・飯綱町の店舗を掲載し、スタンプラリーキャンペーンを実施(10~12月) 参加店舗数：長野市：65店舗、須坂市：6店舗、飯綱町：4店舗	6 店舗							4 店舗

ウ 「圏域全体の生活関連機能サービスの向上」に係る事業

B 結びつきやネットワークの強化に係る政策分野

d 地域の生産者や消費者等の連携による地産地消

事業名	43 地産地消商談会開催事業				SDGs				
事業概要	農業生産者・食品加工業者と実需者との双方のニーズについて情報交換を行い、農産物及びその加工品に関する商談に結びつけるきっかけづくりの場を提供する。								
関係市町村	長野市、須坂市、坂城町、信濃町、飯綱町								
事業効果	地元農産物の地域内消費の拡大と地域経済の活性化が図られる。								
役割分担	連携中枢都市：中心となって実施する。 連携市町村：長野市と連携し、本事業の実施に協力する。								
費用負担	連携中枢都市：長野市の役割分担に係る費用は、長野市が負担する。 連携市町村：連携市町村の役割分担に係る費用は、連携各市町村が負担する。								
予算額 (千円)	2021(R3)年度	2022(R4)年度	2023(R5)年度	2024(R6)年度	2025(R7)年度				
	200	200	250						
特記事項									
成果指標(KPI)	単位	基準値	実績値					目標値	
			進捗率						
			進捗評価						
			2019(R1)年度	2021(R3)年度	2022(R4)年度	2023(R5)年度	2024(R6)年度	2025(R7)年度	2025(R7)年度
商談成立数(5年間の累計)	件	11		0	0				50
				0.0%	0.0%				
				△	△				

【成果指標に関する分析と今後の事業方針】

年度	成果指標に関する分析	今後の事業方針
2022(R4)	新型コロナウイルス感染症の影響により商談会を中止したため、商談の成立はなく実績を残せなかった。	Webを活用した商談会の開催取り入れなど、情報交換会の充実を図る。


【2022(R4)年度の主な取組】

内容	須坂	千曲	坂城	小布施	高山	信濃	小川	飯綱
	○：事業参加市町村 数字等の記載：実績 -：実績なし							
	○		○			○		○
■長野市農業公社とテーマを絞ったWeb商談会の開催を検討したがコロナの影響で中止とした。県の商談サイトとの連携に向け検討中	-		-			-		-

ウ「圏域全体の生活関連機能サービスの向上」に係る事業

B 結びつきやネットワークの強化に係る政策分野

e 地域内外の住民との交流・移住促進

事業名	44 移住・定住促進事業				SDGs				
事業概要	① 東京圏など圏域外での移住に関する合同相談会・移住フェア等の開催及び関係団体主催の移住交流イベント等への共同出展 ② 移住・交流を促進する事業(移住者交流会等)の開催 ③ 圏域市町村の取組情報を集約した情報提供(移住専門誌への掲載、パンフレット等の作成)								
関係市町村	全市町村								
事業効果	移住・定住希望者の様々なニーズやライフスタイルに合わせた効果的・効率的な提案が可能となり、圏域市町村への移住促進が図られる。								
役割分担	連携中枢都市:相談会の開催、出展市町村の取りまとめ、相談員の配置、事業実施に係る委託契約等 連携市町村 :出展等に係る直接的な事務、取組情報の提供								
費用負担	連携中枢都市:連携市町村と協議の上、決定する。 連携市町村 :長野市と協議の上、決定する。								
予算額(千円)	2021(R3)年度	2022(R4)年度	2023(R5)年度	2024(R6)年度	2025(R7)年度				
	3,022	2,643	2,854						
特記事項									
成果指標(KPI)	単位	基準値	実績値					目標値	
			進捗率						
			進捗評価						
			2019(R1)年度	2021(R3)年度	2022(R4)年度	2023(R5)年度	2024(R6)年度	2025(R7)年度	2025(R7)年度
圏域外での移住に関する合同相談会における移住相談件数(5年間の累計)	件	81		113	210				
				25.2%	46.7%				450
				○	○				

【成果指標に関する分析と今後の事業方針】

年度	成果指標に関する分析	今後の事業方針
2022(R4)	コロナの感染状況が落ち着いたことにより、大都市部での対面での相談会・セミナーの開催が可能となったことのほか、昨年度に引き続き、参加のしやすいオンラインを活用したセミナーの実施により集客を図ったことから、基準年以上の相談件数(オンライン参加者数)があった。	対面の相談会・セミナーの実施にあたっては会場規模の拡大や効果的な事前告知を検討し、より多くの参加者の獲得を図る。また、セミナー参加をきっかけとしたそれぞれの市町村への個別相談につなげる工夫を検討・実施していく。



【2022(R4)年度の主な取組】

内容	須坂	千曲	坂城	小布施	高山	信濃	小川	飯綱
	○:事業参加市町村			数字等の記載:実績			-:実績なし	
	○	○	○	○	○	○	○	○
<p>■第18回ふるさと回帰フェア2022 日時:令和4年9月25日(日) 10:00~16:30 場所:東京国際フォーラム 主催:ふるさと回帰支援センター 内容:長野地域連携中枢都市圏として移住相談ブースを出展 結果:ブース来訪者 11組20名</p>	参加	参加	参加	-	-	参加	参加	参加
<p>■ぐるっとながの移住セミナー'22秋 ながので暮らそう!就農・住まい探しのススメ 日時:令和4年11月13日(日) 16:00~17:30 場所:オンライン開催 共催:認定NPO法人ふるさと回帰支援センター 内容:先輩移住者2名をゲストにセミナー形式での発表と各市町村からの就農・住まいに関する情報を紹介 結果:視聴者29組39名、アンケート回収数14人</p>	参加	参加	参加	参加	参加	参加	参加	参加
<p>■ぐるっとながの移住セミナー'23冬 知っておきたい、冬のながの暮らし。 日時:令和5年1月21日(土) 17:00~19:30 場所:銀座NAGANO 内容:【第一部】先輩移住者2名をゲストにセミナー形式での発表と各市町村からの冬の暮らしに関する情報を紹介 【第二部】市町村個別移住相談会 結果:参加者19名、アンケート回答数13名</p>	参加	参加	参加	参加	参加	参加	参加	参加
<p>■ながの暮らしのリアルを語ろう!ぐるっとながの移住応援セミナー&相談会 日時:令和5年3月19日(日) 14:00~16:30 場所:銀座NAGANO 内容:【第一部】先輩移住者4名をゲストにトークセッション形式での事例発表 【第二部】個別移住相談会 結果:参加者19名、アンケート回答数13名</p>	参加	参加	参加	参加	参加	参加	参加	参加
<p>■担当者会議 日時:令和4年8月22日(月)10:00-12:00 場所:オンライン 内容 ・令和4年度の事業実績 ・令和4年度 今後の事業内容について ・令和5年度予算要求について</p>	参加	参加	参加	参加	参加	参加	参加	参加
<p>■インスタグラムによる情報発信 開始時期:令和4年11月1日(火) 投稿内容 ・圏域及び各市町村の移住イベント情報 ・魅力紹介(移住支援制度、移住者・場所・暮らしの紹介、観光情報など)</p>	参加	参加	参加	参加	参加	参加	参加	参加

ウ 「圏域全体の生活関連機能サービスの向上」に係る事業

B 結びつきやネットワークの強化に係る政策分野

e 地域内外の住民との交流・移住促進

事業名	45 農家民泊受入事業				SDGs				
事業概要	小中学生農家民泊について、長野市農業公社の「子ども夢学校受入れ協議会」を通じ、関係市町村が情報交換や連携を行うことにより、各地区の受入団体が市町村の枠を超えて共同で対応する。				 				
関係市町村	長野市、信濃町、小川村、飯綱町								
事業効果	1地区単独では受入可能人数を超えるような規模の学校から民泊の希望があった際に、例えば、長野市と連携市町村が分担して受け入れることにより、民泊受入校数を拡大できる上、民泊の希望が集中する時期に、毎週のように子どもを受け入れていた農家の負担軽減も図られる。								
役割分担	連携中枢都市：長野市が中心となって受入団体の橋渡しを実施 連携市町村：長野市と連携し、受入団体の橋渡しに協力する。								
費用負担	連携中枢都市：長野市の民泊受入団体へ補助金を交付 連携市町村：各市町村の受入団体へ、各自の要綱等に基づいて、必要に応じ補助金を交付								
予算額 (千円)	2021(R3)年度	2022(R4)年度	2023(R5)年度	2024(R6)年度	2025(R7)年度				
	1,865	1,300	1,700						
特記事項	過疎債の該当となる場合あり								
成果指標(KPI)	単位	基準値	実績値				目標値		
			進捗率						
			進捗評価						
			2019(R1)年度	2021(R3)年度	2022(R4)年度	2023(R5)年度	2024(R6)年度	2025(R7)年度	2025(R7)年度
市町村共同での受入校数(5年間の累計)	校	4		3	9				20
				15.0%	45.0%				
				△	○				

【成果指標に関する分析と今後の事業方針】

年度	成果指標に関する分析	今後の事業方針
2022(R4)	新型コロナウイルス感染症の影響による受入れ制限の事案が減少し、受入れ校数は3年度比較で倍増の結果となった。	関係市町村の受入組織間の意見交換の機会も設けながら、共同による受入れを支援していく。

【2022(R4)年度の主な取組】



内容	須坂	千曲	坂城	小布施	高山	信濃	小川	飯綱
	○:事業参加市町村 数字等の記載:実績 - :実績なし							
						○	○	○
■担当者会議(R4.6月)今年度の事業スケジュールを説明						-	-	-
■情報交換会の開催(R5.1月)						-	-	参加

内容	須坂	千曲	坂城	小布施	高山	信濃	小川	飯綱
	○:事業参加市町村 数字等の記載:実績 -:実績なし							
■農家民泊受入 ・芋井農村民泊受入れの会 和洋九段女子高等学校(東京都)、豊中市立第四中学校(大阪府)、八千代市立阿蘇米本学園(千葉県)、芝浦工大附属中学校(東京都)、八千代市立睦中学校(千葉県)、江戸川区立松川中学校(東京都)						○	○	○

ウ「圏域全体の生活関連機能サービスの向上」に係る事業

B 結びつきやネットワークの強化に係る政策分野

e 地域内外の住民との交流・移住促進

事業名	46 結婚支援事業		SDGs						
事業概要	① 婚活イベント等の共同開催 ② 婚活イベント等の情報発信(ポータルサイトへの掲載)		 						
関係市町村	長野市、須坂市、千曲市、坂城町、高山村、信濃町、小川村、飯綱町								
事業効果	圏内の多様な地域・観光資源等を活用した婚活イベントや合同セミナー等を実施することで、結婚を希望する若者の出会いの機会が拡大する。								
役割分担	連携中枢都市：中心となって実施し、必要に応じて連携市町村と協議の上、決定する。 連携市町村：長野市と協議の上、決定する。								
費用負担	連携中枢都市：長野市の役割分担に係る費用は、長野市が負担する。 連携市町村：連携市町村の役割分担に係る費用は、連携市町村が負担する。								
予算額(千円)	2021(R3)年度	2022(R4)年度	2023(R5)年度	2024(R6)年度	2025(R7)年度				
	2,497	1,652	1,654						
特記事項									
成果指標(KPI)	単位	基準値	実績値					目標値	
			進捗率						
			進捗評価						
			2019(R1)年度	2021(R3)年度	2022(R4)年度	2023(R5)年度	2024(R6)年度	2025(R7)年度	2025(R7)年度
移住婚活ツアー参加者数(5年間の累計)	人	21	30	60					200
			15.0%	30.0%					
			△	△					

【成果指標に関する分析と今後の事業方針】

年度	成果指標に関する分析	今後の事業方針
2022(R4)	日帰りの移住婚活ツアー2回の開催を計画し予定どおり開催できた。募集定員を超える応募があったが、新型コロナウイルス感染拡大の影響により、移住婚活ツアー直前でのキャンセルがあり、成果指標の参加者数を下回った。	引き続き日帰りの移住婚活ツアー開催(各年度2回)を目指す。状況に応じて実施方法を検討するとともに、圏域の魅力を伝えられるよう内容の充実を図る。

【2022(R4)年度の主な取組】

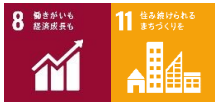
内容	須坂	千曲	坂城	小布施	高山	信濃	小川	飯綱
	○:事業参加市町村 数字等の記載:実績 -:実績なし							
	○	○	○		○	○	○	○
■第1回担当者会議の開催 日時:令和4年7月14日(木) 16:15~17:15 (オンライン会議) ・移住婚活ツアー等の詳細(案)について	1人	1人	1人		0人	1人	1人	2人

内容	須坂	千曲	坂城	小布施	高山	信濃	小川	飯綱
	○:事業参加市町村			数字等の記載:実績			-:実績なし	
	○	○	○		○	○	○	○
■第2回担当者会議の開催 日時:令和4年10月24日(月) 13:30~15:00 (オンライン会議) ・移住婚活ツアーの詳細及び当日スケジュールについて ・令和5年度連携事業について	2人	1人	1人		2人	1人	1人	2人
■移住婚活ツアーの実施 ツアー名:「ナガノスタイルde縁結び in 小川村」 日時:令和4年10月29日(土) 9:30~17:30 場所:小川村 参加者数:25名(参加者12名、関係市町村職員13名)	4人	3人	1人		0人	1人	4人	1人
■移住婚活ツアーの実施 ツアー名:「ナガノスタイルde縁結び in 長野市」 日時:令和4年11月12日(土) 9:30~17:30 場所:長野市 参加者数:23名(参加者18名、関係市町村職員5名)	0人	4人	2人		2人	2人	1人	0人
■第3回担当者会議の開催 日時:令和5年2月7日(火) 14:00~15:30 場所:長野市ふれあい福祉センター ・令和4年度移住婚活ツアー実施報告 ・令和4年度市町村負担金について ・令和5年度連携事業(案)について	2人	2人	2人		2人	1人	1人	2人

ウ「圏域全体の生活関連機能サービスの向上」に係る事業

B 結びつきやネットワークの強化に係る政策分野

e 地域内外の住民との交流・移住促進

事業名	47 職員人材確保事業				SDGs				
事業概要	圏域内への移住促進等を図るため、長野県外在住の社会人経験者を対象とした職員採用において、説明会、第一次選考等を共同で実施し、関係市町村における有為な人材の確保に取り組む。								
関係市町村	長野市、須坂市、小布施町、信濃町、飯綱町								
事業効果	首都圏からのUIJターンの機会拡大とより適切な人材の確保が図られるほか、職員採用の共同実施によるコスト削減が図られる。								
役割分担	連携中枢都市：中心となって実施し、必要に応じて連携市町村と協議の上、決定する。 連携市町村：長野市と協議の上、決定する。								
費用負担	連携中枢都市：連携市町村と協議の上、決定する。 連携市町村：長野市と協議の上、決定する。								
予算額 (千円)	2021(R3)年度 347	2022(R4)年度 391	2023(R5)年度 788	2024(R6)年度	2025(R7)年度				
特記事項									
成果指標(KPI)	単位	基準値	実績値					目標値	
			進捗率						
			進捗評価						
			2019(R1)年度	2021(R3)年度	2022(R4)年度	2023(R5)年度	2024(R6)年度	2025(R7)年度	2025(R7)年度
社会人経験者枠の応募者(5年間の累計)	人	73		97	327				
				26.6%	89.6%				
				○	○				

【成果指標に関する分析と今後の事業方針】

年度	成果指標に関する分析	今後の事業方針
2022(R4)	今年度から年に複数回の実施とし、また、参加自治体と協議の上採用枠を拡充した。社会人経験者は学生と違って明確な採用スケジュールがないため、今後も雇用情勢等を踏まえ柔軟な採用活動を実施していく必要がある。	圏域内への移住促進等を図るため、今後も連携市町村と協力しながら長野市が中心となって事業を継続する。また、より効果的な採用活動となるよう、実施時期・回数の見直し等を踏まえ、募集連携市町村と協議しながら柔軟に対応していく。

【2022(R4)年度の主な取組】

内容	須坂	千曲	坂城	小布施	高山	信濃	小川	飯綱
	○:事業参加市町村 数字等の記載:実績 -:実績なし							
	○			○		○		○
<p>■9月実施採用共同選考第一次選考 ※小布施町、信濃町は不参加</p> <p>・日程 (テストセンター方式)令和4年9月10日(土)~19日(月)</p> <p>・受験者(第二希望まで可)</p> <p>行政Ⅰ(事務職):116人(志望者:長野市116人、飯綱町61人)</p> <p>行政Ⅱ(技術職):3人(志望者:長野市3人、須坂市1人)</p> <p>保健師:4人(志望者:長野市4人、須坂市1人)</p> <p>消防:7人(志望者:長野市7人)</p> <p>保育士:13人(志望者:長野市13人)</p> <p>※採用者</p> <p>行政Ⅰ(事務職):長野市10人、飯綱町3人</p> <p>行政Ⅱ(技術職):長野市2人</p> <p>消防:長野市2人</p> <p>保育士:長野市2人</p>	2人			-		-		61人
<p>■12月実施採用共同選考第一次選考 ※小布施町、信濃町、飯綱町は不参加</p> <p>・(テストセンター方式)令和4年12月3日(土)~令和4年12月11日(日)</p> <p>・受験者(第二希望まで可)</p> <p>行政Ⅰ(事務職):32人(志望者:長野市32人)</p> <p>行政Ⅱ(技術職):3人(志望者:長野市3人、須坂市1人)</p> <p>薬剤師:2人(志望者:長野市2人)</p> <p>※採用者</p> <p>行政Ⅰ(事務職):長野市5人</p> <p>行政Ⅱ(技術職):長野市2人</p> <p>薬剤師:長野市2人</p>	1人			-		-		-

ウ「圏域全体の生活関連機能サービスの向上」に係る事業

B 結びつきやネットワークの強化に係る政策分野

e 地域内外の住民との交流・移住促進

事業名	48	ながの獅子舞フェスティバル事業		SDGs					
事業概要	次世代への伝統芸能の継承と世代や地域を超えた交流を目指し、圏域内各地の獅子舞を長野駅前や中央通りで披露する「ながの獅子舞フェスティバル」を開催する。								
関係市町村	長野市、須坂市、千曲市、高山村、信濃町、小川村、飯綱町								
事業効果	伝統芸能の継承と世代や地域を越えた交流により、地域への愛着を深め、ふるさと回帰を図るとともに、にぎわいづくりによる交流人口の増加にもつなげる。								
役割分担	連携中枢都市：イベントの企画・運営 連携市町村：市町村内の保存団体への参加募集・取りまとめ								
費用負担	連携中枢都市：イベント企画・運営費 連携市町村：なし								
予算額(千円)	2021(R3)年度	2022(R4)年度	2023(R5)年度	2024(R6)年度	2025(R7)年度				
	4,321	4,281	4,221						
特記事項									
成果指標(KPI)	単位	基準値	実績値					目標値	
			進捗率						
			進捗評価						
			2019(R1)年度	2021(R3)年度	2022(R4)年度	2023(R5)年度	2024(R6)年度	2025(R7)年度	2025(R7)年度
ながの獅子舞フェスティバル参加団体数(5年間の累計)	団体	81		28	62				
				7.0%	15.5%				
				△	△				

【成果指標に関する分析と今後の事業方針】

年度	成果指標に関する分析	今後の事業方針
2022(R4)	令和4年度は予定通り5月3日に開催した。新型コロナの影響でまだ活動が制約されている団体も多く、参加団体数は若干の増加に留まった。文化芸術活動の再開の動きも出てきており、緩やかながら回復していくものと期待している。	継続して実施


【2022(R4)年度の主な取組】

内容	須坂	千曲	坂城	小布施	高山	信濃	小川	飯綱
	○:事業参加市町村 数字等の記載:実績 -:実績なし							
	○	○			○	○	○	○
■「善光寺御開帳2022 日本一の門前町大縁日」の一環として開催 開催日 5月3日(火・祝) 参加団体 34団体 ※千曲市から1団体が参加	-	1			-	-	-	-

ウ「圏域全体の生活関連機能サービスの向上」に係る事業

B 結びつきやネットワークの強化に係る政策分野

e 地域内外の住民との交流・移住促進

事業名	49 広域連携による多文化共生推進事業				SDGs				
事業概要	オンラインを活用した日本語学習の促進、交流会への相互参加等								
関係市町村	長野市、千曲市、坂城町、小川村、飯綱町								
事業効果	時間的・地理的な制約を受けずに日本語学習ができることで、在住外国籍住民が地域で円滑なコミュニケーションをすることができ、定住につながる。								
役割分担	連携中枢都市：中心となって実施し、必要に応じ連携市町村と協議する。 連携市町村：長野市と連携し本事業の推進に協力する。								
費用負担	連携中枢都市：長野市の役割分担に係る費用は、長野市が負担する。 連携市町村：必要に応じ長野市と協議の上、決定した費用を負担する。								
予算額 (千円)	2021(R3)年度 2,112	2022(R4)年度 1,808	2023(R5)年度 1,432	2024(R6)年度	2025(R7)年度				
特記事項									
成果指標(KPI)	単位	基準値	実績値					目標値	
			進捗率						
			進捗評価						
			2020(R2)年度	2021(R3)年度	2022(R4)年度	2023(R5)年度	2024(R6)年度	2025(R7)年度	2025(R7)年度
受講者数(5年間の累計)	人	0	39	74					150
			26.0%	49.4%					
			○	○					

【成果指標に関する分析と今後の事業方針】

年度	成果指標に関する分析	今後の事業方針
2022(R4)	連携市町村とのオンライン日本語教室の実施により、外国人住民に広く日本語学習機会を提供することができた。また、フィールドワークや防災教室の実施により、日本語学習を通じて地域への理解を深めてもらうとともに、地域生活に安心感をもってもらうことができた。	生活に必要な日本語学習機会を広く提供するため、引き続きオンライン日本語教室を実施する。また、地域との交流により日本人住民との相互理解を深められる企画を実施し、多文化共生の推進を図る。

【2022(R4)年度の主な取組】

内容	須坂	千曲	坂城	小布施	高山	信濃	小川	飯綱
	○:事業参加市町村 数字等の記載:実績 -:実績なし							
		○	○				○	○
■令和4年1月13日 担当者会議(R3年度担当者) 令和3年度実施報告、令和4年度の事業計画について協議。		1人	1人				1人	1人

内容	須坂	千曲	坂城	小布施	高山	信濃	小川	飯綱
	○:事業参加市町村			数字等の記載:実績			-:実績なし	
		○	○				○	○
■令和4年5月24日 担当国会議(R4年度担当者) 令和3年度実施報告、令和4年度の事業計画について協議。		1人	1人				1人	1人
■令和4年6月～8月 教材制作 学習者に地域への理解を深めてもらうことを目的に、教材に連携市町村の紹介ページを挿入。		○	○				○	○
■オンライン日本語教室 【期間】令和4年4月16日～令和5年3月18日 (入門:1クラス×4期、初級:1クラス×2期) 【参加者】学習者35人(長野市32人、千曲市1人、坂城町1人、飯綱町1人)、日本語教師7人、日本語交流員11人		1人	1人				-	1人
■フィールドワーク (入門) 地域での日本語学習活動により、学習意欲を高めるとともに地域への理解を深めた。 【日程】令和4年7月9日 【参加者】17人		-	-				-	-
■防災教室 (入門・初級) 防災に必要な日本語を学び、災害時の避難行動と非常持出品を確認することで、防災への意識を高めた。 【日程】令和4年10月29日 【参加者】21人		-	-				-	-
■令和5年2月16日 担当国会議 令和4年度実施報告、令和5年度の事業計画について協議		1人	1人				1人	1人

ウ「圏域全体の生活関連機能サービスの向上」に係る事業

B 結びつきやネットワークの強化に係る政策分野

e 地域内外の住民との交流・移住促進

事業名	50	ワーケーション推進事業	長期戦略2040			SDGs			
事業概要	ワーケーションの受入体制及び共同での情報発信等について調査・研究を進める。								
関係市町村	全市町村								
事業効果	圏域全体で広報活動等を行うことで、関係人口の拡大、働き方改革の推進、観光客の増加及び企業誘致につながる事が期待できる。								
役割分担	連携中枢都市：連携市町村と協議の上、実施する 連携市町村：関係市町村と連携し実施する								
費用負担	連携中枢都市：長野市の役割分担に係る費用は、長野市が負担する。 連携市町村：連携市町村の役割分担に係る費用は、連携各市町村が負担する。								
予算額(千円)	2021(R3)年度	2022(R4)年度	2023(R5)年度	2024(R6)年度	2025(R7)年度				
	0	4,000	1,298						
特記事項									
成果指標(KPI)	単位	基準値	実績値					目標値	
			進捗率						
			進捗評価						
			2019(R1)年度	2021(R3)年度	2022(R4)年度	2023(R5)年度	2024(R6)年度	2025(R7)年度	2025(R7)年度
ワーケーションプログラム実施数(5年間の累計)	回	1		0	0				20
				0.0%	0.0%				
				△	△				

【成果指標に関する分析と今後の事業方針】

年度	成果指標に関する分析	今後の事業方針
2022(R4)	ワーケーション施設の視察やモニターツアーの実施等を検討したが、実施事業者及び受入施設との調整が整わなかったため、次年度以降に実施することとした。	引き続きワーケーション施設の視察及びモニターツアーの実施に向けた検討を行う。


【2022(R4)年度の主な取組】

内容	須坂	千曲	坂城	小布施	高山	信濃	小川	飯綱
	○:事業参加市町村 数字等の記載:実績 -:実績なし							
	○	○	○	○	○	○	○	○
■施設の視察及びモニターツアーの実施に向けた検討	-	-	-	-	-	-	-	-

ウ「圏域全体の生活関連機能サービスの向上」に係る事業

B 結びつきやネットワークの強化に係る政策分野

f aからeまでに掲げるもののほか、結びつきやネットワークの強化に係る連携

事業名	51 広報活動連携事業				SDGs				
事業概要	圏域内の参加市町村の広報媒体を活用して、各市町村の事業やイベント等を紹介する。								
関係市町村	長野市、須坂市、坂城町、小布施町、高山村、信濃町、小川村、飯綱町								
事業効果	参加市町村の間で連携して実施することとなった事業やイベント等を周知することで、参加自治体の一体感を醸成できる。								
役割分担	(共通)参加市町村への記事の掲載依頼。参加市町村から掲載依頼のあった記事の掲載。原則として、連携して実施する事業やイベント等の担当課間で調整が調った案件について、各市町村の担当課から各市町村の広報担当課へ掲載依頼を行うこととする。 連携中枢都市：広報媒体に掲載するまでの仕組みづくりと意見調整を中心となる。行う。 連携市町村：								
費用負担	連携中枢都市：費用負担は発生しない。 連携市町村：費用負担は発生しない。								
予算額(千円)	2021(R3)年度	2022(R4)年度	2023(R5)年度	2024(R6)年度	2025(R7)年度				
	0	0	0						
特記事項									
成果指標(KPI)	490	○	実績値					目標値	
			進捗率						
			進捗評価						
			2019(R1)年度	2021(R3)年度	2022(R4)年度	2023(R5)年度	2024(R6)年度	2025(R7)年度	2025(R7)年度
各自治体の広報媒体に掲載した他市町村の記事件数(5年間の累計)	件	2	2	5					10
			20.0%	50.0%					
			○	○					

【成果指標に関する分析と今後の事業方針】

年度	成果指標に関する分析	今後の事業方針
2022(R4)	掲載記事数は堅調に推移している。	相互掲載できる事業があり次第、掲載を行っていく。



【2022(R4)年度の主な取組】

内容	須坂	千曲	坂城	小布施	高山	信濃	小川	飯綱
	○:事業参加市町村 数字等の記載:実績 -:実績なし							
	○		○	○	○	○	○	○
移住婚活ツアー「ナガノスタイル de 縁結び」の広報(広報ながの2022年9月号11ページ)	○	(○)	○		○	○	○	○
長野圏域市民ゼロカーボンチャレンジ事業の広報(広報ながの2022年10月号5ページ)	○	(○)	○	○	○	○	○	○
第二期長野地域スクラムビジョンの広報(広報ながの2022年10月号8ページ)	○	(○)	○	○	○	○	○	○

ウ「圏域全体の生活関連機能サービスの向上」に係る事業

B 結びつきやネットワークの強化に係る政策分野

f aからeまでに掲げるもののほか、結びつきやネットワークの強化に係る連携

事業名	52 消費生活相談業務広域連携事業				SDGs				
事業概要	長野市の消費生活センターに消費生活相談・無料相談業務を集約する。ただし、連携市町村も業務を継続し、専門性の高い相談をはじめ自前で対処困難な相談については長野市と協力して対応する。				 				
関係市町村	長野市、高山村、信濃町、小川村、飯綱町								
事業効果	単独では相談員の配置や消費生活センターの設置が困難な市町村の住民に対して、専門の相談員による相談の機会を提供できる。								
役割分担	連携中枢都市：連携市町村の消費生活相談を受けるほか、相談窓口への協力 連携市町村：相談窓口での相談対応								
費用負担	連携中枢都市：連携市町村と協議の上、決定する。 連携市町村：長野市と協議の上、決定する。								
予算額(千円)	2021(R3)年度	2022(R4)年度	2023(R5)年度	2024(R6)年度	2025(R7)年度				
	16,264	16,218	16,069						
特記事項	連携市町村：消費者行政活性化事業補助金(7年間)の対象								
成果指標(KPI)	単位	基準値	実績値					目標値	
			進捗率						
			進捗評価						
			2019(R1)年度	2021(R3)年度	2022(R4)年度	2023(R5)年度	2024(R6)年度	2025(R7)年度	2025(R7)年度
連携市町村からの相談件数(5年間の累計)	件	77		59	130				
				16.9%	37.2%				
				△	△				

【成果指標に関する分析と今後の事業方針】

年度	成果指標に関する分析	今後の事業方針
2022(R4)	平成30年1月から広域連携を運用し、圏域内の住民から専門性の高い相談事案や、自前で対処困難な相談が年々増加し、当センターが受入れることで安全・安心な生活と住民サービスの向上につながっている。 運用から5年間経過し、消費生活相談を受けやすいよう幅広く周知を図ってきた。	どこに住んでいても質の高い相談が受けられるよう、連携市町村の広報計画により消費生活センターを広く周知し、引き続き、各町村住民の利用促進を図る。 (高山村：広報紙及びHPに掲載／信濃町：広報紙及びHPに掲載／小川村：周知チラシの全戸配付及び主要施設への設置、HP掲載／飯綱町：広報紙、チラシ、HP、防災無線での広報)



【2022(R4)年度の主な取組】

内容	須坂	千曲	坂城	小布施	高山	信濃	小川	飯綱
	○:事業参加市町村				数字等の記載:実績		-:実績なし	
					○	○	○	○
長野市消費生活センターにおいて、連携町村住民を対象とした消費生活相談及び、市民相談対応を実施								
■消費生活相談（3月末）2,079件 （うち連携町村53件:高山村17、信濃町13、小川村2、飯綱町21）					17件	13件	2件	21件
■市民相談（3月末）781件 （うち連携町村18件:高山村4、信濃町2、小川村1、飯綱町11）					4件	2件	1件	11件

ウ 「圏域全体の生活関連機能サービスの向上」に係る事業

C 圏域マネジメント能力の強化に係る政策分野

a 人材の育成

事業名	53	公共施設等マネジメントスキルアップ事業			SDGs				
事業概要	老朽化が進む公共施設やインフラ施設等の維持管理にあたり、コスト低減や長期にわたり利活用できるように、予防保全的な維持管理のスキルを持った職員育成を行う(講師を招いて継続的な研修会開催)。また、公共施設マネジメントに係る情報共有を図るとともに、近隣自治体における公共施設共同利用・共同設置について研究する。			 					
関係市町村	長野市、須坂市、坂城町、高山村、信濃町、飯綱町								
事業効果	公共施設等の長寿命化、適正運用の維持、維持管理コストの縮減								
役割分担	連携中枢都市：中心となって実施する。 連携市町村：必要に応じて参加市町村において協議する。								
費用負担	連携中枢都市：原則として長野市が負担する。 連携市町村：本事業に参加するための費用、各市町村における関連事業に係る費用は各市町村が負担する。								
予算額(千円)	2021(R3)年度	2022(R4)年度	2023(R5)年度	2024(R6)年度	2025(R7)年度				
	47	47	47						
特記事項									
成果指標(KPI)	単位	基準値	実績値					目標値	
			進捗率						
			進捗評価						
			2019(R1)年度	2021(R3)年度	2022(R4)年度	2023(R5)年度	2024(R6)年度	2025(R7)年度	2025(R7)年度
研修満足度(アンケート)(平均)	%	80		100	94.5				80%以上
				125.0%	118.2%				
				◎	◎				

【成果指標に関する分析と今後の事業方針】

年度	成果指標に関する分析	今後の事業方針
2022(R4)	研修参加者27名のうち、「研修は興味深い内容だった」との設問に対し、24名が「全くそのとおり」又は「そのとおり」と回答しており、研修満足度は88.9%となり、研修内容に対する高い評価がみられた。 理由として、官民連携による廃校の利活用事例は、参加者から「施設開設に至る過程や、町と民間事業者との関係が分かった」等と好評を得ており、具体的な施設整備事例を通じた研修が評価につながったと考えている。	今後も具体的事例を通してファシリティマネジメントの知識醸成と中枢連携都市圏内での情報共有を図っていく。


【2022(R4)年度の主な取組】

内容	須坂	千曲	坂城	小布施	高山	信濃	小川	飯綱
	○:事業参加市町村			数字等の記載:実績			-:実績なし	
	○		○		○	○		○
■担当国会議 【日程】令和4年5月24日(火)【オンライン会議】 【概要】・令和4年度研修の検討 ・各自治体での公共施設マネジメントの情報交換	参加		不参加		参加	参加		参加
■公共施設等マネジメントスキルアップ研修 「長野県飯綱町の廃校活用とまちづくり事業」 【日程】令和4年10月25日(火) 【場所】飯綱町いづなコネクト 【参加人数】27名(長野市14名+他市町村13名) ※他応援職員8名 【講師】飯綱町職員、施設整備事業者 【概要】官民連携により廃校を複合施設として整備した実例を基に、現地見学と講演会を実施	5人		1人		4人	2人		1人
■担当国会議 【日程】令和5年2月6日(月)【オンライン会議】 【概要】・令和4年度の研修結果の共有 ・令和5年度の研修の検討 ・公共施設マネジメントについて各自治体情報交換	参加		参加		参加	参加		参加

ウ「圏域全体の生活関連機能サービスの向上」に係る事業

C 圏域マネジメント能力の強化に係る政策分野

c 圏域市町村の職員等の交流

事業名	54 合同職員研修実施事業				SDGs					
事業概要	圏域内職員の資質及び行政運営能力の向上を図るため、連携市町職員に対し、長野市が開催する研修への参加を推進する。									
関係市町村	長野市、須坂市、坂城町、信濃町									
事業効果	共通の課題解決に向けた取組と職員の資質及び行政運営能力の向上により、行政サービスの向上と圏域内職員の連携意識の強化が期待できる。									
役割分担	連携中枢都市：中心となって実施し、必要に応じて連携市町村と協議により決定する。 連携市町村：必要に応じて長野市と協議により決定する。									
費用負担	連携中枢都市：原則として長野市が負担するが、必要に応じて連携市町村と協議する。 連携市町村：必要に応じて、長野市と協議の上、決定した費用を負担する。									
予算額(千円)	2021(R3)年度	2022(R4)年度	2023(R5)年度	2024(R6)年度	2025(R7)年度					
	1,073	773	1,056							
特記事項										
成果指標(KPI)	単位	基準値	実績値					目標値		
			進捗率							
			進捗評価							
			2019(R1)年度	2021(R3)年度	2022(R4)年度	2023(R5)年度	2024(R6)年度	2025(R7)年度	2025(R7)年度	
研修参加職員数(5年間の累計)	人	401		202	304					2,000
				△	△					

【成果指標に関する分析と今後の事業方針】

年度	成果指標に関する分析	今後の事業方針
2022(R4)	当初、連携事業として実施する予定だった研修を長野市単独の研修としたことなどから、実績が目標値を下回った。	圏域内共通のテーマなどについて必要な研修を計画し、参加を呼びかける。 新型コロナウイルス感染症に配慮したオンライン開催を実施する。

【2022(R4)年度の主な取組】


内容	須坂	千曲	坂城	小布施	高山	信濃	小川	飯綱
	○：事業参加市町村 数字等の記載：実績 -：実績なし							
■ステップアップ研修1(11/8) ・研修内容／講師：ファシリテーション研修／アウェイクナーコーチングオフィス 代表 岡崎 克哉 ・参加者／会場：22人(長野市19人、須坂市1人、信濃町2人) ／長野市役所 第二庁舎10階 講堂	○		○			○		
	1人		-			2人		

内容	須坂	千曲	坂城	小布施	高山	信濃	小川	飯綱
	○:事業参加市町村			数字等の記載:実績			-:実績なし	
	○		○			○		
■ステップアップ研修2(11/15) ・研修内容/講師:公務員の資料作成研修/合同会社MAリサーチ 秋田 将人 ・参加者/会場:42人(長野市40人、信濃町2人)/長野市役所 第二庁舎10階 講堂	-		-			2人		
■ステップアップ研修3(12/21) ・研修内容/講師:プレゼンテーション研修/株式会社インソース 中根 きみ絵 ・参加者/会場:16人(長野市12人、須坂市2人、坂城町1人、信濃町1人)/長野市役所 第二庁舎10階 講堂	2人		1人			1人		
■特別研修(8/10) ・研修内容/講師:地方公会計のポイントと財務諸表の活用研修/熊本学園大学大学院 会計専門職研究科教授 大塚 成男 ・参加者/会場:22人(長野市20人、須坂市2人)/長野市役所 第二庁舎10階 講堂	2人		-			-		

ウ「圏域全体の生活関連機能サービスの向上」に係る事業

C 圏域マネジメント能力の強化に係る政策分野

c 圏域市町村の職員等の交流

事業名	55 技術職・専門職交流事業(保健師・看護師)				SDGs				
事業概要	長野市が実施する保健師等専門職員を対象とした研修会等(交流含む)について、圏域内各市町村に情報提供を行い、広く参加を呼びかけることで、圏域内の専門職全体で最新の専門知識・技術の習得及び各市町村間で情報の共有を図る。								
関係市町村	全市町村								
事業効果	研修・交流を深めることにより、専門職としてのスキルアップを図るとともに、学び等を各自治体各部署に還元し、具体的な取組に活かしていく。								
役割分担	連携中枢都市：中心となって研修会等(グループワーク等交流含む)の企画、情報提供及び参加者の受入を行う 連携市町村：必要に応じて長野市と協議により決定する。								
費用負担	連携中枢都市：原則として長野市が負担するが、必要に応じて連携市町村と協議する。 連携市町村：必要に応じて、長野市と協議のうえ決定した費用を負担する。								
予算額(千円)	2021(R3)年度	2022(R4)年度	2023(R5)年度	2024(R6)年度	2025(R7)年度				
	320	320	320						
特記事項	・精神保健費等国庫補助金1/2 ・疾病予防対策事業等補助金(難病特別対策推進事業)1/2								
成果指標(KPI)	単位	基準値	実績値					目標値	
			進捗率						
			進捗評価						
			2019(R1)年度	2021(R3)年度	2022(R4)年度	2023(R5)年度	2024(R6)年度	2025(R7)年度	2025(R7)年度
研修参加職員数(5年間の累計)	人	396	268	477					
			19.2%	34.2%					
			△	△					

【成果指標に関する分析と今後の事業方針】

年度	成果指標に関する分析	今後の事業方針
2022(R4)	難病対策、精神保健、感染症対策、母子保健をテーマにした研修会を各1回/年計画したが、感染症対策に関する研修会が、新型コロナウイルスの感染拡大により開催できなかったため、実績値が伸びなかった。	オンラインやハイブリッド形式など、講師や研修内容により適切な方法を選択し実施する。申し込み方法もながの電子サービスを利用する等、電子通信システムを有効に活用することで、事業の効率化を図る。研修内容については、社会情勢に適応した専門職としての知識の向上となるテーマを企画していく。


【2022(R4)年度の主な取組】

内容	須坂	千曲	坂城	小布施	高山	信濃	小川	飯綱
	○:事業参加市町村 数字等の記載:実績 -:実績なし							
	○	○	○	○	○	○	○	○
■難病対策研修(7/1 13:30~15:30 オンライン研修) ・講演「難病患者の災害支援」 講師 城西クリニック副院長 溝口功一Dr. ・情報提供「長野市の難病患者の災害支援について」 ・参加人数 94人(連携市町村 1人)	1人	-	-	-	-	-	-	-
■母子保健研修(12/16 13:30~15:00 オンライン研修) ・講演「周産期におけるグリーフケアについて」 講師 長野県立こども病院こころの療科部長 藤井義之Dr. ・情報提供「長野市における周産期母子保健について」 ・参加人数 28人(連携市町村 3人)	1人	1人	-	-	-	-	1人	-
■精神保健研修(1/31 13:30~15:30 オンライン研修) ・講演「ネット・ゲーム依存症の概要と家族支援」 講師 こころの医療センター駒ヶ根精神保健福祉士 佐藤みずき氏 ・情報提供「ネット・ゲーム依存について」 ・参加人数 87人(連携市町村 2人)	1人	-	-	-	-	-	1人	-

ウ「圏域全体の生活関連機能サービスの向上」に係る事業

C 圏域マネジメント能力の強化に係る政策分野

c 圏域市町村の職員等の交流

事業名	56 保育士等情報交換研修等事業				SDGs				
事業概要	情報交換研修会の開催や実施希望市町村間における保育士の相互訪問保育による研修を行う。								
関係市町村	全市町村								
事業効果	各市町村で抱えている保育の課題や特色ある取組について研修等を行い、保育士等の資質向上を図る。								
役割分担	連携中枢都市:関係市町村における研修等の情報の把握及び提供並びに相互訪問の調整 連携市町村 :研修等の情報提供及び受け入れ								
費用負担	連携中枢都市:長野市の役割分担に係る費用は、長野市が負担する。 連携市町村 :連携市町村の役割分担に係る費用は、連携各市町村が負担する。								
予算額(千円)	2021(R3)年度	2022(R4)年度	2023(R5)年度	2024(R6)年度	2025(R7)年度				
	0	30	0						
特記事項									
成果指標(KPI)	単位	基準値	実績値					目標値	
			進捗率						
			進捗評価						
			2019(R1)年度	2021(R3)年度	2022(R4)年度	2023(R5)年度	2024(R6)年度	2025(R7)年度	2025(R7)年度
研修参加職員数(5年間の累計)	人	1,992		3,722	5,418				
				37.3%	54.2%				
				○	○				

【成果指標に関する分析と今後の事業方針】

年度	成果指標に関する分析	今後の事業方針
2022(R4)	公開保育はコロナウイルス感染症拡大を防ぐため、本市は取り止めにした。須坂市の公開保育はコロナが急増中だったため、参加を控えた。中央の先生による講演会は参加者が増加している。	本市が計画する研修会は内容を期待されているので、今後もZOOMを利用しての研修会を開催していく。

【2022(R4)年度の主な取組】

内容	須坂	千曲	坂城	小布施	高山	信濃	小川	飯綱
	○:事業参加市町村 数字等の記載:実績 -:実績なし							
■担当者会議(Zoom) 令和4年4月27日(水)職員会館3階会議室 保育士等情報交換研修事業の実施について 各市町村の研修等情報提供、その他 ICT化について	○	○	○	○	○	○	○	○
■特別支援教育・保育研修会(Zoom) 6月23日(木)、8月25日(木)	28人	-	7人	5人	3人	-	-	2人

内容	須坂	千曲	坂城	小布施	高山	信濃	小川	飯綱
	○:事業参加市町村			数字等の記載:実績			-:実績なし	
	○	○	○	○	○	○	○	○
■3歳未満児研修会(Zoom)	8人	-	5人	5人	2人	-	1人	-
■長野市幼児教育・保育施設保育士等研修会(Zoom) 6月25日(土)、9月3日(土)	3人	-	13人	-	-	3人	1人	-
■男性保育士研修会(Zoom)	2人	5人	-	2人	-	-	1人	-
■子育て支援員研修(Zoom) 8月8日(月)	1人	-	-	-	-	-	1人	-

ウ「圏域全体の生活関連機能サービスの向上」に係る事業

C 圏域マネジメント能力の強化に係る政策分野

d aからcまでに掲げるもののほか、圏域マネジメント能力の強化に係る連携

事業名	57 SDGs推進のための調査・研究事業				SDGs				
事業概要	地球規模の課題解決に足元から取り組み、持続可能なまちづくりを実現するため、SDGs推進に向けた調査・研究を行う。								
関係市町村	全市町村								
事業効果	SDGsを各事業に反映していくことで様々な関係者との連携が促進され、持続可能なまちづくりの実現と地方創生に繋がる。								
役割分担	連携中枢都市：連携市町村と協議の上、実施する。 連携市町村：長野市と協議の上、実施する。								
費用負担	連携中枢都市：連携市町村と協議の上、決定する。 連携市町村：長野市と協議の上、決定する。								
予算額(千円)	2021(R3)年度	2022(R4)年度	2023(R5)年度	2024(R6)年度	2025(R7)年度				
	500	8,726	5,328						
特記事項	【R4】 地方創生推進交付金(対象経費の1/2)、企業版ふるさと納税								
成果指標(KPI)	単位	基準値	実績値					目標値	
			進捗率						
			進捗評価						
			2020(R2)年度	2021(R3)年度	2022(R4)年度	2023(R5)年度	2024(R6)年度	2025(R7)年度	2025(R7)年度
アンケートを実施している市町村のSDGsの認知度	%	28.4		62.8	79.7				70
				82.7%	123.4%				
				○	◎				

【成果指標に関する分析と今後の事業方針】

年度	成果指標に関する分析	今後の事業方針
2022(R4)	「御開帳との連動イベント」及び「長野市SDGsフォーラム」を開催した。また、長野圏域のSDGsに関するポータルサイトを開設し、SDGsの意識啓発及び理解促進を図った。	引き続き大規模イベントと連動して意識啓発を図っていく。また、ポータルサイトで長野圏域の企業及び団体等を紹介し、幅広い年代層に向けてSDGsの周知を図っていく。

【2022(R4)年度の主な取組】

内容	須坂	千曲	坂城	小布施	高山	信濃	小川	飯綱
	○：事業参加市町村 数字等の記載：実績 -：実績なし							
	○	○	○	○	○	○	○	○
■善光寺御開帳2022 日本一の門前町大縁日「よしもと芸人と笑って学ぶSDGs!」 開催日：5月5日	周知	周知	周知	周知	周知	周知	周知	周知

内容	須坂	千曲	坂城	小布施	高山	信濃	小川	飯綱
	○:事業参加市町村			数字等の記載:実績			-:実績なし	
	○	○	○	○	○	○	○	○
■長野市SDGsフォーラム 開催日:10月16日 出演者:茂木健一郎氏、トラウデン直美氏、大学生3名、長野市長 内容:「私たちにできるSDGs」についてパネルディスカッション 参加者:120名	周知	周知	周知	周知	周知	周知	周知	周知
■長野圏域SDGsポータルサイト(Nagano Region SDGs ACTION)の開設 開設月:11月	周知	周知	周知	周知	周知	周知	周知	周知
■SDGs啓発情報誌「SDGs未来都市ながのReport」(ナガリポ)の発行 vol.4(8/31) 長野市 ソルガム vol.5(11/30) 長野市 SDGsフォーラム vol.6(3/6) 須坂市 オリオン機械 vol.7(3/6) 千曲市 中澤製作所	周知・ 取材協力	周知・ 取材協力	周知	周知	周知	周知	周知	周知